

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
安	1	安寛	をかみすと	和歌	春海門鈴木安寛(エンピツ)	薄茶地、好み	7	16		
	2	安子(裏)	いたつらに	和歌	柳原家(付箋)	好み、銀縁	8	80		
闇	3	闇斎	悔是偷春在水涯	漢詩	「闇斎山崎敬義真筆」	打曇、金霞	35	39		
	4		ふらぬよも	和歌	「山崎闇斎 ふらぬよも」	茶地、打曇	31	40		
以	5	以春	有はては	俳諧		茶地、金描・砂子・霞	134	96		
	6	以専	たんさくの	俳諧	「泉州堺専光寺住職以専上人 梅盛門」	墨下絵、銀砂子	134	27		
	7	以量	いく世とも	和歌	「薄殿 いく世とも」	打曇	179	25		
為	8	為熙	うれしさや	和歌	「冷泉殿庶流 うれしさや」	打曇、金霞	120	143		
	9	為恭	大海の	和歌		白地、好み	49	2		
	10	為景	風わたる	和歌	「下冷泉殿 風わたる」	打曇	179	179		
	11	為賢	七夕は	和歌	「藤谷殿 為賢卿 七夕星」	打曇	179	24		
	12		借初に	和歌	同/借初に/三浦為春(付札)	茶地、墨下絵・霞	6	96		
	13	為章	春の日の	和歌		打曇	9	17		
	14	為條	いく夏か	和歌	「藤谷殿 いく夏か」	好み、金銀霞、金描	179	98		
	15	為清	きぬきぬの	和歌	「冷泉殿 きぬきぬの」	打曇	120	76		
16		としそ無き	和歌	五條前中納言為定卿	白地、銀箔・霞	179	116			
意	17	意光	きえて又	和歌	「裏松殿 きえて又」	打曇	120	121		
	18	意朔	生酒には	俳諧		打曇、金描・霞	39	37	1	
	19	意朔	立花二も	俳諧	百人一句 難波 大坂伊勢村之次 貞門	打曇	39	37	2	
	20	意誠	ほとゝきす	和歌	景樹門三宅意誠	打曇、銀霞	8	78		
維	21	維舟	圓山や	俳諧	「正筆二候 慶応二寅八月廿六日了悦 一大文字屋重頼短冊 圓山や」	打曇、金砂子	15	14	2	
	22	維舟	歌よむや	俳諧	中井氏	打曇、金銀砂子、金霞	39	61		
頤	23	頤	大そらに	和歌	大坂漢法大医春日頤	朱地、銀描下絵・霞	5	20		
一	24	一九	籠のうちの	和歌		緑地	49	43		
	25	一茶	雪解て	俳諧		白地、好み	42	13		
	26	一茶	涼しさや	俳諧		好み	510	66		
	27	一止	一とせに	俳諧	正親町殿公通卿	打曇、金霞	134	81		
	28	一時軒	金炉香	俳諧	岡西惟中 一時軒	打曇、金砂子・霞・玉竜	39	59		
	29	一時軒	杜宇草の	俳諧	「大坂住」 大坂 その女ノ夫 一時軒惟中	打曇、金描・霞	136	42		
	30	一松	夏の雪の	俳諧	柏井一正 貞徳門 通称 右衛門 一松ト号ス(貼紙)	墨流	152	10		
	31	一雪	雑炊の	俳諧	棕梨一雪 貞徳門	好み、金銀砂子	39	40		
	32	一雪	五月雨に	俳諧	「俳諧師棕梨 五月雨に」	好み	134	23		
	33	一晶	風の上に	俳諧	芳賀氏玄益ト称ス 素京ノ人	打曇	136	41		
	34	一礼	山姥か	俳諧		墨流	39	94		
惟	35		いはてのみ	和歌	「惟庸 いはてのみ」	打曇	120	23		
胤	36	胤及	月の雨や	俳諧	貞徳門 岡本氏	打曇、金描・砂子	39	57		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
印	37	印朔	春の日を	和歌		打曇、金銀描	179	185		
員	38	員従	よをさむみ	和歌	「萩原殿 よをさむみ」	打曇	120	131		
雲	39	雲裡	夏来ぬと	俳諧	支考門 渡辺雲裡坊	打曇	134	82		
永	40		いそのかみに	和歌	「高倉殿大納言永慶卿」	打曇、金描・霞	179	79		
	41	永古	紅葉の	和歌	長崎諏訪大宮祠青木筑後守	好み、銀描下絵	9	37		
	42	永重	しらあたまか	俳諧	谷氏永重 和泉人 重頼門(エビッ)	打曇、金描	134	36		
	43	永常	動なき	和歌	(大蔵永常略伝貼紙あり)	浅葱地、好み	123	18		
	44	永納	見し秋そ	和歌		白地、銀墨下絵・霞	34	5		
栄	45	栄之	行すえも	和歌	鳥文斎栄之	打曇、金霞	46	60		
叡	46		しはしにて	和歌	梶井叡仁法親王(付箋)	茶地、金銀描	179	119		
英	47	英通	あれのこる	和歌	「梅溪殿 あれのこる」	打曇	120	130		
益	48	益翁	御講中	俳諧		打曇	39	56		
圓	49	圓	山の端の	和歌	「曼珠院殿良尚親王 山の端の 有御一字名」	金描・砂子	2	62		
園	50	園女	紙ひろ	俳諧		好み	136	43		
遠	51	遠舟	唐いもや	俳諧	宗因門 和気氏	打曇、金描	136	29		
延	52	延陀丸	打出て	和歌	「松永貞徳 打出て」	打曇	130	143	B	
淵	53	淵黙	千世いはふ	和歌	古田淵黙(エンピツ)	打曇	7	18		
横	54	横塘	海上春風路不違	漢詩	横塘 泉州岸和田産 浪華儒 名有則	打曇	35	78		
奥	55	奥之	天の原	俳諧	「堺住人奥之 奈良屋吉左衛門 天の原」(「堺ならや」の自署あり)	打曇	152	12		
乙	56	乙州	何萬年	俳諧	川井乙洲 蕉門(付箋)	打曇、金描・砂子・霞	136	53		
	57	乙由	長刀の	俳諧		打曇	21	23		
	58	乙由	清雲か	俳諧		打曇	21	24	1	
	59	乙由	風の手に	俳諧	山田人	打曇	21	24	2	
	60	乙由	寒き	俳諧		打曇	21	36		
	61	乙由	窓明て	俳諧		打曇	134	5		
	62	乙由	春なれや	俳諧		薄茶地、金玉竜・箔	134	6		
	63	乙由	たなはたや	俳諧	(乙由略伝あり)	打曇	136	68		
音	64	音美	君や見む	和歌		打曇	101	47		
可	65	可為	しなのちの	和歌	「勤王画家宇喜田一蕙先生」	薄茶地、銀雲、朱霞	136	111		
	66	可玖	はや風か	俳諧	立圃門 西村可玖	打曇	39	48		
	67	可玖	川風に	俳諧	「西村重親入道 川風に 遠近集作者」	打曇、金霞	39	78		
	68	可昌	鶯の	俳諧	北村可昌 号篤所 称伊兵衛(エビッ)	薄茶地、好み	136	28		
	69	可全	行秋や	俳諧	大村可全	打曇、金描・霞	136	18		
	70	可里保	高砂や	俳句	江戸宗匠俳人、可里保(初青雪)(ペン)	打曇	9	36		
夏	71	夏夕	天花に	俳諧	京 山中氏	打曇	134	56		
嘉	72	嘉隆	井のもとの	俳諧	「小濱民部少輔殿 井のもとの」	白地、好み、金砂子、布目	39	53		
珈	73	珈涼	名月や	俳諧		好み、銀砂子、墨下絵・霞	134	51		

短冊目録(江戸時代)

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
雅	74	雅胤	ほとゝきす	和歌	「飛鳥井殿 ほとゝきす」	打曇	120	60		
	75	雅因	魂の	俳諧	京ノ人 興津雅因(ハツ)	打曇	134	75		
	76	雅喬	をく露も	和歌	「白河殿 をく露も」	打曇	130	15	B	
	77	雅景	涼しさ八	和歌	土佐樫井新八郎	縹地、金銀霞	7	33		
	78	雅純	雲井とふ	和歌	「庭田殿 雲井とふ」	打曇、金描・霞	120	72		
	79	雅純	君か代の	和歌	「庭田殿 君か代の」	打曇	179	147		
	80	雅章	紅葉ゝを	和歌	「飛鳥井殿 紅葉ゝを」	打曇	120	61		
	81	雅章	かほる名の	和歌	「飛鳥井殿 かほる名の」	打曇	130	81		
	82		白雲に	和歌	「飛鳥井殿前大納言雅章卿」	打曇	179	178		
	83	雅章	よせかへる	和歌	飛鳥井殿	打曇	512	36		
	84	雅知	久方の	和歌	「飛鳥井殿 久方の」	打曇	120	62		
	85	雅長	のこるきく	和歌	勤王家 会津ノ人北原雅長(ペン)	打曇	9	28		
	86	雅朝	ほとゝきす	和歌	「白川殿 ほとゝきす 題良恕親王」	打曇	120	106		
	87	雅朝	暮かゝる	和歌	「白河殿 暮かゝる」	打曇	130	14	B	
	88	雅朝	人めのみ	和歌	「白河殿 人めのみ」	打曇	179	40		
	89	雅豊	たえ間なく	和歌	「飛鳥井殿 たえ間なく」	打曇	120	63		
	90	雅望	わけいらん	和歌		絹、浅葱地	112	31		
我	91	我黒	花の山	俳諧	京中尾氏 四郎右衛門	打曇	134	24		
皆	92	皆虚	九重の	俳諧	「土州高知円満寺空願 九重の」	打曇、金描・霞	134	84		
快	93	快存	遅くとて	和歌	香川景樹門人 吉野桜本坊快存	白地、金箔、下絵刷、布目	59	9		
角	94	角上	軒ちかき	俳諧		墨流	136	57		
喝	95	喝石	七草や	俳諧	「寺田無禅 七草や」	好み、金砂子	134	50		
菅	96	菅江	もりかへの	狂歌		墨流	40	15		
	97	菅緒	谷川の	和歌	長谷川菅緒 本居宣長門人 和学者 寛政時代	白地、銀霞、布目	13	22		
	98	菅雄	天雲の	和歌	停半月(朱書) 京都ノ人宣長門 寛政時代ノ人(エンピツ) 和泉国佐野 長谷川三折	檀紙、金箔	8	59		
乾	99	乾宅	雪ふれは	俳諧		雲母引、金描・霞	26	4		
完	100	完来	華の山	俳諧	雪中庵	打曇、布目	6	22	1	
	101	完来	氷らぬも	俳諧	雪中庵	打曇、布目	6	22	2	
寛	102		いなは吹	和歌	「勸修寺殿寛俊 いなは吹」	白地、金描・砂子・箔、布目	120	18		
	103	寛	雲の峯	俳諧	萩 三浦吾楼(エンピツ)	薄茶地、金箔	134	102		
季	104	季吟	降わきし	俳諧	「喜多村法印 降わきし」	打曇	96	9		
	105	季吟	秋のよの	和歌	「北村拾穂軒 秋のよの」	打曇	113	2		
	106		忍ひあまり	和歌	「短尺 忍ひあまり 四辻季継卿正筆」	打曇、金描	179	184	1	
	107		かた枝さす	和歌		打曇、金描	179	184	2	179-184-1と同筆
	108		心なき	和歌	「四辻殿季賢卿 こころなき」	打曇、金描・霞	179	104		
	109	季條	くりかへし	和歌	熱田大宮季條(エンピツ)	薄茶地、金箔	9	3		
	110	季盛	影うつす	和歌	裏辻殿 影うつす 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	124		

短冊目録(江戸時代)

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	111	季通	しるらめや	和歌	「梅溪殿 しるらめや」	打曇	120	129		
	112	季福	霜こぼる	和歌	「裏辻殿 霜こぼる」	打曇	120	123		
	113	季福	あひみても	和歌	「裏辻殿 あひみても」	素紙	179	65		
	114	季鷹	よしさらは	和歌	加茂季鷹 千蔭門 加茂宮司(付箋)	茶地、下絵	86	75		
輝	115	輝綱	山の端は	和歌	松平伊豆守信綱男 松平輝綱	薄緑地、金箔・霞	8	36		
基	116	基之	きのふ迄	和歌	鈴木基之(ペン)	素紙	7	15		
	117	基淳	過ぬとも	和歌	葉川殿 過ぬとも 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	136		
	118	基董	明渡る	和歌	「石山殿 明渡る」	打曇	120	137		
	119	基輔	夢にても	和歌	「持明院殿 夢にても」	打曇	120	80		
	120	基和	天つ空	和歌	持明院侍従基和	打曇、銀箔・霞	179	109		
	121	基共	のきちかく	和歌	「川鱸殿 のきちかく」	打曇	120	89		
几	122	几董	やはらかに	俳諧		打曇	136	76		
紀	123	紀子	我袖や	俳諧	「江府住人 我袖や」	打曇、金描・砂子・霞	134	49		
既	124	既白	折らは折れ	俳諧		墨下絵、玉竜	134	79		
毅	125	毅倉	秦時明月漢時幽	漢詩	名簡、字易従、江村毅庵	灰地、金砂子・雲・霞	6	38		
希	126	希因	松くれて	俳諧	加賀人 酒造家たり	打曇、金描・霞	134	16		
幾	127	き音	さゝ浪や	俳諧	幾音 宗因門 尼崎人(エンピツ)	浅葱地、打曇、金描	39	43		
鬼	128	鬼翁	命こそ	俳諧	牧野一得 号鬼翁 西鬼寺 宗因門(エンピツ)	茶地	39	64	1	
	129	鬼貴	谷水や	俳諧		茶地、墨流、金描	49	37		
義	130	義矩	神まひや	和歌		打曇	54	11		
	131	義言	見しまゝの	和歌	彦根 長野主馬	薄茶地、金箔、銀霞	35	30		
	132	義質	わか恋は	和歌		打曇	9	6		
	133		あし引の	和歌	「実相院殿義尊 あし引の」	打曇、金描	120	14		
祇	134	祇川	春かせや	俳諧		好み	49	5		
	135	祇川	散るけしき	俳諧		打曇	134	61		
	136	祇徳	七蘆を	俳諧	江戸自在庵祇徳	下絵	134	60		
菊	137	菊塙	霜の鷲	俳諧	百花園菊塙 短冊集武庫山所載(付箋)	下絵	49	46		
吉	138	吉保	むかし今	和歌		打曇	35	10		
	139	吉保	めくみある	和歌		打曇	38	9	1	
	140	吉保	三吉のゝ	和歌	柳沢吉保略伝貼紙あり	好み、布目	38	9	2	
	141	吉里	冬のきて	和歌	郡山 柳沢吉里(エンピツ)	朱地、金描・箔・砂子	14	3		
久	142	久光	あくる夜を	和歌		白地、金箔	136	97		
	143	久任	黒主も	俳諧	西田氏 大坂ノ人	打曇、金描・箔・霞	134	108		
	144	久利	別ても	和歌	但州出石城主 仙石讃岐守久利侯	打曇、銀霞	8	6		
	145	源久利	おく露に	和歌	但馬出石城主仙石讃岐守久利	白地、雲母	158	48		
鳩	146	鳩巢	ならはしな	和歌	贈従四位鳩巢室直清先生真蹟(付箋)	打曇	35	41		
休	147	休安	君か代を	俳諧		茶地、金描	39	75		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	148	休甫	古しへを	和歌	連歌師浮田休甫(付箋)	打曇	39	24		
玖	149	(草名)	御紋とや	俳諧	松山玖也(エンピツ)	茶地、金描・砂子	39	92		
去	150	去来	帰るとて	俳諧		素紙	508	16		
	151	去留	驚や	俳諧	松平冠山	薄板、墨流	38	4		
拳	152	拳白	伊達尽て	俳諧	「正筆 伊達尽て 草壁拳白」	打曇、金描・霞	136	55		
御	153	御杖	春かけて	和歌	富士谷御杖(エンピツ)	打曇	6	1		
	154	御杖	かぜにきゝ	和歌	八月秋	茶地、墨下絵	7	43		
	155	御風	人柄も	俳諧		灰地、金箔、好み	6	25		
京	156	京伝	(朝顔)や	俳諧	山東京伝正筆	雲母引、布目	40	9		(朝顔)は絵
	157	京傳	野々宮の	狂歌	山東京傳	打曇	85	4		
教	158	教廣	芦火烧	和歌	「滋野井殿 教廣卿 芦火烧」	打曇、金銀描	120	90		
	159	教平	よしやたゝ	和歌	鷹司教平殿(貼紙)	打曇	179	55		
	160	教利	ゆふたちの	和歌	「猪熊殿 ゆふたちの」	打曇	120	139		
喬	161	喬任	神かきに	和歌	「廣橋殿庶流 神かきに」	打曇	120	144		
業	162	業光	瀧川を	和歌	「柳原殿 瀧川を」	打曇	130	127		
暁	163	暁臺	ものなしか	俳諧		緑地、銀霞	136	75		
堯	164	堯真	墨田川	和歌		打曇	53	82		
	165	堯然	たへすふく	和歌	「妙法院 たへすふく」	打曇	130	55	B	
	166	堯然	つらさのみ	和歌	「妙法院殿 つらさのみ 題青蓮院殿尊純親王」	打曇	179	203		
旭	167	旭陽	もみちはの	和歌	備前岡山藩主池田紀伊守齊成 旭陽 井上直泰博士旧蔵	好み	8	32		
玉	168	玉映	行秋や	俳諧	雲州松平出羽守不昧公五女 茶歌俳大家 玉映公俳句 有名ノ茶人朽木公二嫁ス	白、下絵	8	3		
金	169	金龍	未遂に	和歌		金砂子、銀霞、布目	508	17		
吟	170	吟市	紫蘇の葉も	俳諧		墨流	39	46		
	171	吟松	山法し	俳諧	京都ノ俳人なり、姓奥田氏(ペン)	打曇、金霞	39	77		
	172	吟石	皆白妙	俳諧	山田吟石 井龜軒 鞭石門人(付箋)	打曇	134	94		
	173	吟桃	早わさの	俳諧	御旗本吟桃 北村氏 季吟門人(付箋)	打曇、金霞	134	17		
銀	174	銀獅	靡くよと	俳諧	浪華文鳥舎	白地、金銀砂子・霞	49	28		
矩	175	矩州	名月や	俳諧	宗因門末椎木矩州(ペン)	好み、金描	136	30		
具	176	具起	あかすみて	和歌	「岩倉殿 あかすみて」	打曇	120	108		
空	177	空性	春の花の	和歌	「前大覚寺殿随庵」	打曇	130	44	B	
	178		うきなから	和歌	「大覚寺殿随庵 うきなから」	白地、金描、布目	120	10		
	179		月を待	和歌	「大覚寺殿随庵 月を待」	緑地、金銀描	179	105		
	180	空摩	うつみしき	俳諧		白地、金箔、下絵	546	46		
薰	181	薰子	いにしへの	和歌	若江薰子 女流勤王家 岩垣月州門 丸龜二没ス(貼紙)	白地、霞、金縁	8	70		
家	182	家雅	雨はるゝ	和歌	「花山院殿 雨はるゝ」	打曇	130	33		
	183	家久	朝茶飲	和歌	二万五千石和州高取 植村出羽守様	白地、金箔、布目	8	43		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	184	家仁	住すてゝ	和歌	元文元年八月廿五日洞中天満宮御法楽(表と同筆)	打曇	47	16		
敬	185	敬雨	名月や	俳諧	祇空 稲津祇空	墨流	134	62		
	186	敬雨	しら魚や	俳諧		打曇	136	20		
	187	敬起	雪のしとね	和歌	村井氏	打曇、銀箔	92	88		
経	188	経孝	おしみつる	和歌	「大炊御門殿 おしみつる」	打曇	120	49		
	189	経廣	花さけふ	和歌	「勤修寺殿経廣卿 花さけふ」	打曇、金描・霞	120	98		
	190	経廣	はかなきは	和歌	「勤修寺殿 はかなきは」	打曇	130	141		
	191	経敦	七夕の	和歌	「大炊御門殿 七夕の」	打曇、金描・霞	179	93		
	192		ことはりの	和歌	「大炊御門殿経孝公 ことはりの」	打曇、金描・霞	179	94		
	193		神無月	和歌	「勤修寺殿前大納言経廣卿」	打曇、金銀描、金霞	179	96		
	194	経廣	月ならば	和歌	「勤修寺殿 月ならば」	打曇	179	194		
景	195	景胤	鎌奴	俳諧		茶地、金描・砂子・箔	136	2	1	
	196	景胤	沢鷺や	俳諧		下絵	136	2	2	
	197	景山	秋に今	和歌	曲淵甲斐守景山 江戸町奉行	打曇	8	71		
	198	景樹	家ことに	和歌		白地、金箔、布目	15	5		
	199	景樹	家ことに	和歌		金銀砂子	18	5		
	200	景樹	我せらの	和歌		打曇	21	33		
	201	景樹	うつせみの	和歌		茶地、金銀箔、布目	26	41		
	202	景德	かたりつき	和歌	(香川景樹の初名とするラベルあり)	打曇	28	65		
	203	景樹	あし引の	和歌		白地、好み、金霞、布目	49	21		
	204	景樹	一かたに	和歌	愛国百人一首ノ歌 名歌也(エンピツ)	茶地、金銀箔、布目	89	5		
	205	景樹	心して	和歌		打曇	121	73		
	206	景樹	何により	和歌		打曇	121	74		
	207	景樹	世中は	和歌		白地、銀朱霞	121	75	1	
	208	景樹	なかめをく	和歌		白地、金霞、布目	121	75	2	
	209	景樹	豊かなる	和歌		白地、金箔、布目	121	76		
	210	景井	ひと夜寝て	和歌	谷景井(ベン)	茶地、朱霞	7	31		
	211	景隆	さそはこと	和歌	梅月堂宣阿師男景平の長男 香川氏門人景隆氏	打曇	8	75		
慶	212	慶永	都にて	和歌		金砂子	35	21		
	213	慶勝	尾はなちる	和歌		絹、金砂子・霞	35	12		
	214	慶政	野も山も	和歌	旧備前岡山藩主池田慶政卿	緑地、金砂子、銀霞	8	11		
	215	慶寧	君深き	和歌	維新功臣前田慶寧	白地、霞	8	49		
	216	慶友	一葉と	俳諧		雲母	136	15		
瓊	217	瓊音	世中と	和歌	吉水王府進藤加賀守詠書	白地、金箔	7	51		
月	218	月居	名月に	俳諧		打曇、金玉竜・霞	21	26		
	219	月溪	花踏て	俳諧		打曇	23	62		
	220	月溪	草餅や	俳諧		緑地、金描・霞・砂子	42	1		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	221	月溪	ゆく秋に	俳諧		打曇	42	23		
	222	月溪	ゆき折も	俳諧	松村月溪 画家 呉春	打曇	87	71		
	223	月溪写	蝶入南華曾栩々	漢詩	大徳寺第二四七世月溪宗呑(略伝あり)(エンピツ)	打曇、金描・霞	23	18		
	224	月山	細樹無寿織影長	漢詩	佐倉藩儒芝川月山(エンピツ)	薄茶地	7	11		
兼	225	兼賢	引にたに	和歌	廣橋殿 引にたに 題名乗短冊(付箋)	金描・霞	120	54		
	226	兼俊	大ひえや	和歌	水無瀬殿 大ひえや 題名乗短冊(付箋)	打曇、金描・霞	120	77		
	227	兼俊	咲つゝく	和歌	「水無瀬殿 咲つゝく」	打曇	130	108		
	228	兼親	河かせの	和歌	中山兼親 享保十九	打曇	42	12		
	229	兼豊	手を切て	俳諧	「江戸住人門村法橋兼豊 手を切て」	打曇、金描・霞	39	27		
謙	230	謙	花開萬人集	漢詩	広瀬旭荘先生(付箋)		16	18		
	231	謙	さらてたに	和歌		打曇	21	90		
	232	謙	あしかたの	和歌	森田節斎	薄茶地、金箔、朱霞	16	6		
顕	233	顕成	かく跡は	俳諧	「堺誹諧師 かく跡は」	打曇、金描・霞	39	63		
元	234	元柔	雪とみし	和歌	桑山元柔 外国奉行及奈良奉行	打曇、金銀箔	3	6		
	235	元順	鰻汁や	俳諧	鯛屋式拾吉	打曇、金描・砂子	134	29		
	236	元順	枕刀	俳諧		打曇、金描	134	30		
	237	元親	よもすから	和歌	「中山殿 よもすから」	打曇	130	75		
	238	元郎	緑枝連雲棲羽虫	漢詩	「金地院良長老 緑枝」	素紙	130	78	B	
	239	元隣	老をいかむ	俳諧		絹、茶地	136	8		
玄	240	玄巳	風にまふ	俳諧	正親町殿家老木村内記慶次別名	打曇、金銀描、金霞	21	19		
	241	玄札	梅とんて	俳諧	高島玄札 名玄通 伊勢山田人 医業 貞徳門 江戸五哲ト称セラル	打曇、金霞	136	19		
	242	玄俊	惜ましな	連歌	「連歌師玄陳息玄俊」	薄茶地、金描・箔、金銀砂子	39	12	1	
	243	玄俊	水もなく	連歌	「連歌師玄俊 水もなく」	打曇	39	12	2	
	244	玄如	大井河	和歌	僧玄如 景樹翁の弟子中十哲の一人(貼紙)	白地、好み、金箔	28	40		
	245	玄心	浮雲に	連歌	「里村玄心」	打曇	39	14		
	246	玄仲	埜に伏や	連歌		雲母引、金描・霞	39	10		
	247	玄仲	早蕨の	連歌		打曇	149	4		
	248	玄仲	小松ひく	連歌	「連歌師玄仲」	打曇	179	220		
	249	玄陳	よる浪も	連歌	大塚五左衛門	下絵	39	13		
	250	玄陳	郭公	連歌	「連歌師里村法眼 郭公」	金描、金銀砂子	152	13		
	251	玄的	照月も	連歌		打曇	105	52		
	252	玄的	中々に	連歌		好み、金砂子	179	222		
言	253	言行	幾千世と	和歌	「山科殿 幾千世と」	素紙	120	91		
	254	言水	芋からや	俳諧		鳥の子、金砂子	3	26		
	255	言水	木からしの	俳諧		打曇、金砂子・霞	46	29		
	256	言水	むさしのは	俳諧	「江戸住紫藤軒」	打曇、金描・霞	136	26		
	257	言道	さくらはな	和歌		薄茶地、銀箔、墨下絵	56	15		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
彦	258	彦磨	こそこの冬	和歌	著述家斎藤彦磨(ペン)	打曇	6	31		
愿	259	皆川愿	服気常蔵六	漢詩	皆川淇園	好み	16	41		
	260	皆川愿書	瀬上山浮黛	漢詩		白地、金箔	16	42		
古	261	古道	庵は袖に	俳諧		墨流、金描	152	2		
湖	262	湖十	菜の花や	俳諧	江戸 湖十	打曇	136	64		
	263	湖春	思かけも	俳諧		打曇、金銀砂子、好み	39	98		
	264	湖春	たかやまの	俳諧	「北村湖春 たかやまの」	打曇	136	7		
後	265		たきのいとは	和歌	「後光明院宸翰 たきのいとは」	白地、金描・霞	179	7		
	266		いかるかや	和歌	「後光明院 いかるかや」	打曇、金霞	122	6		
	267		行盡江南数十程	漢詩	「後光明院 行盡江南」	打曇	130	10		
	268		衣うつ	和歌	「後水尾院 衣うつ」	素紙	179	8		
	269		わすれねと	和歌	「仙洞様 前廉御筆 わすれると」	打曇	125	10		
	270		うき中の	和歌	「後水尾院 うき中の 題飛鳥井雅章卿」	打曇	130	9		
	271		青柳の	和歌	「今出河殿公規公 青柳の」	打曇、金描・霞	179	67		
公	272	公義	よそなから	和歌	「西園寺殿 庶流 よそなから」	打曇	120	39		
	273	公義	袖さむし	和歌	「西園寺殿 袖さむし」	打曇	179	182		
	274	公業	匂ひけり	和歌	「阿野殿 匂ひけり」	打曇	120	65		
	275	公業	くれ竹の	和歌	「阿野殿 くれ竹の」	打曇	130	87		
	276	公景	言の葉の	和歌	「姉小路殿 言の葉の」	素紙	179	80		
	277	公信	いつくとも	和歌	「徳大寺殿 いつくとも」	打曇	130	43		
	278		春ことに	和歌	「徳大寺殿公信公 春ことに」	打曇、金描・霞	179	76		
	279		山里は	和歌	「徳大寺殿公信公」	打曇	179	78		
	280	公前	風さむみ	和歌	「風早殿 風さむみ」	打曇	120	127		
	281	公通	しくれゆく	和歌	「正親町殿 しくれゆく」	打曇	120	81		
	282	公美	風あらみ	和歌	龍公美	薄茶地、墨流	16	3		
	283		花ちらす	和歌	「轉宝輪三條殿公富公 花ちらす」	打曇、金描・霞	179	57		
	284	公満	日影さす	和歌	西園寺殿 日影さす 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	38		
	285	公理	君そ見む	和歌	「四辻殿 君そ見む 名題」	白地、金霞、布目	120	57		
	286	公量	露霜に	和歌	「姉小路殿 露霜に」	打曇	120	83		
	287	公廉	しほ風は	和歌	正親町三條殿 しほ風は 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	36		
	288		朝な夕な	和歌	姉小路侍従公和朝臣(付箋)	打曇、銀箔・霞	179	110		
光	289	光僊	かきりなき	和歌	木下利房入道光僊/若狭高浜城主/寛永十四年没	打曇	9	24		
	290	光久	花見つゝ	和歌	「薩州太守大隅守殿 花見つゝ」	打曇、下絵	130	115	B	
	291		山端は	和歌	「筑前守殿光高 山端は」	打曇、金銀霞、金描	120	28		
	292	光廣	雨晴る	和歌		打曇	130	130		
	293	光さくつま	天の戸の	俳諧		白地、金描・砂子・布目	39	70		
	294		春といへは	和歌	「光照院宮 春といへは」	打曇、金描・砂子	179	118		

短冊目録(江戸時代)

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	295	光信	春の日の	和歌	京画師 狩野光信	萌黄地、金砂子、銀箔、下絵	20	99		
	296	光成	たきそへむ	和歌	廣橋光成 従一位 儀同 安政年間武家伝奏 文久二年没(エンピツ)	打曇、銀霞、布目	4	39		
	297		玉もかる	和歌	「竹屋殿光長卿 玉もかる」	緑地、金描・砂子	179	108		
	298	光平	君か代は	和歌	伴林光平名歌也	打曇、銀箔、布目	49	1		
	299	光平	すなほなる	和歌	「二條殿 寄道祝言」	萌黄地、金銀砂子	120	45		
	300	光芳	ほとゝきす	和歌	正五位下土佐土佐守藤原光芳(付箋)	打曇	23	56		
康	301	康胤	むらしくれ	和歌	「堀川殿 むらしくれ」	打曇	130	109		
	302	康英	しのふ山	和歌	宇都宮城主	紅地、松葉文	8	37		
	303	康爵	たそかれは	和歌	康定ノ曾孫	薄茶地、金箔、下絵	8	40		
	304	康定	雲のうへの	和歌	一族四枚ノ内 松平康定	絹、金砂子・霞	8	38		
	305	(花押)	くるゝとは	和歌	二條摂政康道公	金銀描、金霞	47	14		
	306	康道	我君の	和歌	「二條殿 我君の」	金描・砂子・霞	120	44		
	307	康道	大井川	和歌	「二條殿 大井川」	白檀紙、金描・霞	130	28		
	308		春の夜の	和歌	「二條殿太閤康道公 春の夜の」	打曇、金描・霞	179	52		
	309	康道	池水の	和歌	「二條殿 池水の」	打曇、金霞	179	53		
	310	康道	落草の	和歌	「二條殿」	打曇、金描・霞	179	54		
	311	康任	小松はら	和歌	一族四枚ノ内 康定ノ子	打曇、銀霞	8	39		
高	312	高久	古さとを	和歌	京極備中守 行年七拾八歳	打曇	8	31		
	313		契きな	和歌	「藤堂和泉守殿 契きな」	浅葱地、金描・霞	120	29		
	314	高城	大み舟	和歌	佐々木唯三郎高城氏(付紙)	素紙、金箔	6	64		
	315	高	くれ竹の	和歌	伊勢津藩主藤堂高	打曇、金箔	8	26		は山冠に松
	316	高政	海松や	俳諧	京貞徳門之内宗匠也 絵合せ作者	打曇、金描・霞	49	35	1	
	317	高政	梅鉢や	俳諧		打曇	49	35	2	
弘	318	弘訓	明ぬるか	和歌	足代弘訓(ペン)	好み	4	12		
	319	弘綱	あしからの	和歌		白地、飛雲、銀箔	6	32		
	320	弘資	こゝにしも	和歌	「日野殿弘資卿 こゝにしも」	打曇	179	173		
蒿	321	蒿溪	みほとけの	和歌		打曇	53	90		
	322	蒿溪	雨になる	和歌	原田柳園蔵(ペン)	打曇	75	12		
	323	蒿溪	秋もはや	和歌		打曇	89	40		
廣	324	廣蔭	やと近く	和歌	富樫広蔭(マジック)	好み、銀箔	6	99		
	325	廣之	柳原	俳諧	久世広之 徳川氏ノ臣(ペン)	茶地、金描	8	69		
	326	廣足	中垣の	和歌	中嶋廣足(エンピツ)	好み、銀霞	8	60		
	327	廣通	朝夕に	和歌		打曇	179	193		
孝	328	孝幹	啼にしも	和歌			9	44		
	329	孝幹	わかくさの	和歌	山本昇平さんより頂戴(ペン)	布目	28	44		
	330	孝信	乙女子か	和歌	江戸画家 狩野孝信	墨流	20	94		
	331	孝誉	恋しくて	和歌		打曇、金銀描	179	97		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	332	孝亮	冬くれは	和歌	「小槻官務 冬くれは」	打曇	120	141		
幸	333	幸仁	今はわか	和歌		打曇	47	15		
	334		和歌浦の	和歌	有栖川宮ノ幸仁親王(付箋)	白地、金描・砂子・霞	179	120		
	335	幸和	夕闇の	俳諧	立圃門 江崎幸和	浅葱地	134	44		
	336	幸和	夕浪の	俳諧	俳人江崎幸和 立圃門人	茶地、打曇、金描・霞	134	45		
厚	337	厚成	まいらずれば	俳諧	貞門俳人	茶地、金描・砂子	39	85		
好	338	好古	花に来て	和歌	貝原益軒(付箋)	打曇	16	87		
黄	339	黄中	七十も	和歌		黄地、金銀箔、銀描・霞	89	9		
	340	黄中	あやめ草	和歌	香川黄中	打曇	102	32		
行	341	行豊	水むすふ	和歌	「石井殿 水むすふ」	打曇	120	135		
綱	342	綱光	さしくたす	和歌	渡邊半蔵 尾藩 鏝ノ半蔵	茶地、好み、布目	8	34		
	343	綱光	うちむれて	和歌	渡邊半蔵殿 隠居	打曇	8	8		
	344	綱房	霜さえて	和歌	万里小路殿 霜さえて 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	87		
	345	綱房	恋の山	和歌	「万里小路殿 恋の山」	打曇、金描・霞	179	73		
	346	綱房	あしへより	和歌	「万里小路殿 あしへより」	白地	179	136		
江	347	江西房	こゝろゆく	俳諧	支考門 江西房(ペン)	打曇	134	100		
国	348	国臣	林より	和歌		飛雲、金箔	136	107		
	349	國豊	たのめをき	和歌	「日野西殿 たのめをき」	打曇	120	120		
さ	350	さくら木(裏)	木のもとに	和歌		打曇、金箔	17	19		
	351	さくら木	天の川	和歌	皇都壬生住 桜木太夫	白地、銀箔、布目	80	44		
	352		木のもとに	和歌	さくら木(付紙、自署)	打曇、金箔	5	41		
最	353	最胤	しら雲に	和歌	「梶井殿 しら雲に」	打曇	130	52	B	
	354	最胤	物ことに	和歌	「物ことに 最胤短未四」	打曇	179	195		
西	355	西鬼	うるとしや	俳諧	「誹諧師西鬼 うるとしや」	浅葱地、打曇、金砂子・描・	39	64	2	
	356	西吟	かれ聲や	俳諧	「誹諧師西吟 かれ聲や」	打曇、銀玉竜	39	69		
	357	西武	そなりけり	俳諧	「京住 貞徳門弟」	打曇	39	89		
斉	358	斉匡	名にしおふ	和歌		金銀描	14	30		
	359	齊憲	月をたに	和歌	米沢藩主 上杉公	緑地、銀砂子・霞	8	41		
	360	齊護	梅に匂ひ	和歌	細川齊護(ペン)	好み、金箔	8	48		
	361	齊護	秋深み	和歌		打曇、金箔・砂子、銀霞	38	57	1	
	362	齊莊	梅の花	俳諧		白地、金砂子・霞	38	54		
	363	齊典	花の木を	和歌	松平大和守齊典侯 旧川越城主	薄紅地、金箔・砂子・霞	8	35		
才	364	才麿	いたき居て	俳諧		絹、金描・砂子	39	83		
	365	才麿	酒汲へと	俳諧	西武・宗因・西鶴門 大和宇陀ノ人 後大坂天満二移ル(工ビツ)	打曇	136	21		
在	366	在満	みぬからに	和歌	「荷田在満真蹟短尺」	好み	53	85		
昨	367	昨非	舞鶴や	俳諧	大坂天満北野 乾昨非	墨流	134	71		
三	368	三羽	逢坂の	和歌	御膳所御台所組頭稲村増五郎三羽(朱筆)	白地、朱霞、雲母、布目	9	39		

短冊目録(江戸時代)

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	369	三亥	亥の年の	和歌	三亥 市河米庵	茶地、金箔、朱霞	115	56		
	370	三千風	目にたゝぬ	俳諧		雲母、墨下絵	134	11		
	371	三陀羅	我庵に	狂歌	狂歌人 千秋側棟梁 三陀羅法師	朱地	59	1		
	372	三馬	すたく音に	狂歌	式亭三馬	打曇、布目	85	26		
杉	373	杉	うれしさや	和歌	「近衛殿信尹公 一字御名 うれしさや」	白地、金銀描	130	22		
傘	374	傘狂	寝さめたる	俳諧	以哉坊門 大野	灰地、好み	59	3		
	375	傘露	松山の	俳諧	大名俳人播州赤穂城主 森氏 初代祇徳門 江戸座秋香亭傘露	打曇	8	50		
残	376	残夢	暮てゆく	和歌		白地、金銀描、金沙子	6	36		
し	377	しら尾坊	わするなよ	俳諧		薄茶地、墨流	42	17		
士	378	士清	なつかしき	和歌	「谷川士清先生短尺真蹟」	朱地	53	86		
	379	士清	尋見す	和歌		打曇	115	34		
	380	士朗	朝な々々	俳諧		好み	6	16		
子	381	子葉	春雨や	俳諧	赤穂義士 大高子葉(ハツ)	素紙	508	18		
資	382	資胤	風さゆる	和歌	「中御門殿 風さゆる」	打曇	130	150		
	383	資慶	たにふかみ	和歌	「烏丸殿 たにふかみ」	打曇	120	95		
	384		おもふには	和歌	「烏丸殿資慶卿」	打曇	179	160		
	385	資行	行かへる	和歌	「柳原殿 行かへる」	打曇	120	102		
	386	資勝	夏の夜も	和歌	「日野殿 夏の夜も」	打曇	130	120		
	387	資勝	忘れても	和歌	「日野殿 忘れても」	打曇	179	157		
	388	資勝	むすはても	和歌	「むすはても資勝短未四」	打曇	179	171		
	389		はなの辺は	和歌	「中御門殿資*卿 はなの辺は」	打曇、金描・霞	179	87		*はニスイに熙
	390	資晴	けふよりは	和歌	「佐々木殿 けふよりは」	打曇	120	134		
	391	資清	ゆふへには	和歌	「裏松殿 ゆふへには」	打曇	130	131		
	392	資忠	つくつくと	和歌	「勘解由小路殿 つくつくと」	打曇	120	119		
	393		うす霧は	和歌	「日野殿資茂卿 うす霧は」	打曇	179	174		
	394	資廉	大そらの	和歌	「柳原殿 大そらの」	打曇	120	103		
氏	395	氏寿	薄かすむ	和歌	戸田氏寿 江戸ノ人(エンピツ)	茶地、好み、金箔	38	52		
	396	氏信	いる又も	和歌	水無瀬十六代ノ元禄三	打曇	9	4		
	397	氏成	晴かたき	和歌	水無瀬殿 晴かたき 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	78		
	398	氏成	袖は猶	和歌	「水無瀬殿氏成卿 袖は猶」	打曇	130	107		
	399	氏成	思わひ	和歌	「水無瀬殿 思わひ」	打曇	179	36		
支	400	支世	水の面に	俳諧	俳諧師支世 重頼門 京都人	打曇、金描・砂子・霞	39	79		
之	401	之仲	待そ見む	和歌	「待そ見む 之仲経(ママ)未四」	打曇	179	31		
	402	之春	高萱に	和歌	米子藩医 宣長門 田代之春	打曇、下絵、金銀砂子	6	78		
	403	之白	天然の	俳諧		打曇	134	76		
思	404	思明	去年も見し	和歌	関思明、詩書家、関雪江ノ男	白地、金箔、布目	6	85		
	405	思恭	日影もる	和歌	細井廣澤門関思恭	白地、朱霞、布目	6	84	1	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	406	思恭	たくひなき	和歌	細井廣澤門関思恭	打曇	6	84	2	
柿	407	柿園	たくひなき	和歌	加納諸平	好み、金箔	8	87		
師	408	師準	七くさに	和歌	天性寺中主洞院 釈師準 文化ノ人 号繁堂ト云	白地、布目	59	5		
獅	409	獅子庵	寝覚けり	俳諧		打曇	134	3		
次	410	次良	庭に雨	俳諧	伊勢村次良 季吟門 寛文中 大阪の人 意朔の弟 (貼紙)	薄茶地、金描・砂子	39	38		
治	411	治紀	星もさそ	和歌		打曇	123	13		
時	412	時慶	澄わたる	和歌	「西洞院殿 澄わたる」	打曇	130	37	B	
	413	時中	春かけて	和歌		白地、好み、布目	7	20		
	414	時長	なかめこし	和歌	「甘露寺殿 なかめこし 題良恕親王」	打曇	179	141		
	415	時直	思ひきや	和歌	「西洞院殿 思ひきや」	打曇	130	38	B	
持	416	持言	うらかせの	和歌	「山科殿 うらかせの」	打曇	120	92		
	417		これそこの	和歌	花山院少納言持房卿(付箋)	打曇	120	5		
似	418	似空	愛敬や	俳諧	安静 荻野氏 似空ト号(付箋)	白地、金描・砂子・霞	134	87		
	419	似春	春の日に	俳諧	小西三十左衛門 季吟門弟 句帳撰者 在江戸(付箋)	銀描、金霞	134	95		
式	420	式部	大みやの	和歌		鳥の子、墨画	34	10		
実	421	實維	てる月の	和歌	「徳大寺殿實維公 てる月の」	打曇	78	25		
	422	實維	秋風の	和歌	「徳大寺殿」	打曇	120	40		
	423	實陰	霜に朽	和歌	「武者小路殿 霜に朽」	打曇	120	126		
	424	實益	待てこそ	和歌	「西園寺殿 待てこそ」	打曇	130	38		
	425	實益	難波えや	和歌	「西園寺殿實益 浦月」	打曇	179	183		
	426	實久	をしなへて	和歌	「正親町三條殿 をしなへて」	打曇	120	37		
	427		いせのうみ	和歌	「秋田城之介實景 いせのうみ 改季歟」	薄茶地、金銀描	120	27		
	428	實顕	明やすき	和歌	「阿野殿 明やすき 題良恕親王」	打曇	120	66		
	429	実種	荒にけり	和歌	「風早実種卿 荒にけり」	紅地、金箔・砂子	179	167		
	430	実種	久方の	和歌	風早殿実種卿 久方の(付箋)	白地、好み、布目	179	168		
	431	實條	めつらしと	和歌	「西三條殿 めつらしと 名歌」	打曇	120	35		
	432	實條	すゝしさは	和歌	「三條西殿 すゝしさは」	打曇	130	58		
	433	實晴	あたらしき	和歌	「西園寺殿 あたらしき」	打曇	130	39		
	434		白雲の	和歌	「西園寺殿実晴公 白雲の」	打曇、金描・霞	179	70		
	435	実能	夜な夜なに	和歌	「松林院 夜な夜なに」	打曇、金銀描、金霞	130	72	B	
	436	實夢	今日世従朝	漢詩	「大徳寺天祐和尚」	打曇	130	77	B	
	437	實麗	大君の	和歌	橋本実麗 勤王家 実久ノ男 中納言正二位 又七卿 禊官ノ時職ヲ罷免セラレ禁固サル	打曇、銀霞	4	41		
尺	438	尺有	酔醒め	俳諧		茶地、金描・砂子・箔	152	6		
守	439	守拙	たのみつる	和歌	岸和田藩土関守拙	打曇	101	44		
	440	守謙	暮て行	和歌	岸和田藩土南川守謙	墨流	101	35		
	441	守武	かすかすに	和歌		打曇、銀霞	33	18		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	442	守武	柏は手に	俳諧		薄茶地、金箔	155	16		
	443	守理	しのきこし	和歌	「仁和寺殿」	打曇	130	42	B	
種	444	種寛	いへは匂ふ	俳諧	種寛 朝江氏 名八忠栄 通称小左衛門 梅遊軒ト号 ス(貼紙)	薄茶地、金描・砂子・霞	39	66		
	445	種彦	雪とちり	和歌		好み	46	19		
	446	種彦	しるしなく	狂歌	柳亭種彦筆	打曇	86	11		
棕	447	棕臣	一秋は	和歌		好み、銀霞	6	30	1	
	448	棕臣	鶺鴒のなく	和歌		好み、銀霞	6	30	2	
朱	449	朱之瑜	覧見萬古色	漢詩	「朱舜水 覧見萬古色 遣明人 有名印」	白地、金描・砂子、布目	23	36		
秀	450	秀香	あなにくの	和歌	六人部秀香(エンピツ)	檀紙	7	44		
	451	秀實	よりあはず	和歌	(蒲生君平略伝)	銀砂子	11	28		
	452	秀実	月は今夜	和歌	蒲生君平 「勝安芳」朱印あり	素紙	133	14		
	453	秀実	ゆくすえも	和歌	蒲生君平筆	檀紙、好み	162	41		
	454	秀親	たなそこを	和歌	和州柳本城主 一万石 織田監物	白地、好み、布目	8	44		
	455	秀政	さへかいる	和歌	岸和田藩士七百石 西大手住	白地、下絵	101	51		
	456	秀宗	なかめやる	和歌	「伊達殿秀宗 なかめやる」	打曇	38	3	1	
	457	秀宗	見せはやな	和歌	「伊達遠江守殿 見せはやな」	好み	38	3	2	
	458	秀宗	なかめやる	和歌	「伊達遠江守殿 なかめやる」	浅葱地、金描、雲母	53	44		
	459	秀宗	小山田の	和歌	「伊達遠江守殿 秀宗 小山田の」	打曇	130	117	B	
	460	秀相	梅かゝを	和歌	「舟橋殿 梅かゝを」	素紙	179	34		
秋	461	秋瓦	臨風弄留欄	漢詩	出雲ノ儒者松井蝸庵(ペン)	好み、銀箔	7	45		
	462	秋風	かまくらの	俳諧	印金堂主人 京鳴滝 三井秋風(印)	銀描・霞	134	91		
周	463	周平	いそのかみ	和歌	陶工初代尾形周平(エンピツ)	白地、銀箔	23	74		
岫	464	岫雲	味ひの	俳諧		好み	134	67		
重	465	重胤	白雲の	和歌	勤王家 鈴木重胤(エンピツ)	好み、銀描、布目	34	20		
	466	重遠	狩衣	和歌	桂門重遠、題書景樹	打曇	7	19		
	467	重郷	去年といひ	和歌	天誅組魁党 土州藩吉村寅太郎重郷	薄茶地、金箔、布目	28	96		
	468	重宗	よなよなに	和歌	奥州涌谷 伊達重宗	打曇	8	22		
	469	重就	降雪に	和歌	景樹門 重就	好み、銀霞	8	82		
	470	重秀	くにたみの	和歌	「庭田殿」	打曇、金銀描、金霞	130	25	B	
	471	重尚	舩もとせ	俳諧	重尚 小山氏 京ノ人	薄茶地、金描・霞・砂子	134	46		
	472	重條	すきかへし	和歌	「庭田殿 すきかへし」	打曇	120	74		
	473		山かせは	和歌	庭田重條公(付箋)	金描・砂子・箔	179	44		
	474	重成	秋の野を	和歌	大原三位重成卿(付箋)	打曇	6	70		
	475	重成	ひたすらに	和歌		墨流、金霞、布目	179	92		
	476	重村	小男鹿の	和歌	伊達重村 仙台藩主 宝暦明和年代(貼紙)	打曇	8	29		
	477	重知	鐘つきの	俳諧	「井上重知 鐘つきの 重頼門弟」	打曇	134	34		
	478	重長	慶は	俳諧	「松江重長 慶は」	打曇、金描・霞	39	71		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	479	重徳	夕まくれ	和歌	大原重徳公之筆(貼紙)	打曇、墨霞	6	69		
	480	重徳	よへの雨	和歌		好み	71	2		
	481	重徳	咲て後	和歌	大原三位重徳卿(付箋)	打曇、金銀描、銀霞	179	113		
	482	重頼	菊の香を	俳諧		打曇、金描・霞	15	14	1	
	483	重頼	雪月花	俳諧		素紙、金描・砂子	34	1		
	484	重頼	さりとて八	俳諧	貞徳高弟 松江重頼	打曇、金描・砂子・霞	39	62		
	485	重頼	慶祝の	俳諧		茶地、金描・砂子	134	19		
出	486	出子	初入南都耐忘帰	漢詩	「永源寺一系和尚 初入南」	打曇、金銀描	130	82	B	
述	487	(朱印)	筑波峯の	和歌	角田河二百 ノ門 林述斎(朱筆)	打曇	16	43		
春	488	春海	しき嶋の	和歌	渋川春海	打曇	20	9		
	489	春海	露ちりて	和歌	垂加神道渋川春海(ペン)	打曇	162	45		
	490	林春常	玉奩雖舊涙痕新	漢詩	(林鳳岡略伝あり)	打曇、金描・霞	56	96		
	491	春水	うきふしも	和歌	土佐尾池春水(ペン)	打曇、布目	7	36		
	492	春坡	幹ふとき	俳諧	下村大丸中興ノ祖 蕪村門人	金箔、雲母、布目	134	92		
	493	春満	やまのなも	和歌		白地、金銀箔	54	35		
	494	春野	すさましき	和歌	村田春野(エンピツ)	打曇	9	41		
俊	495	俊完	たのめつゝ	和歌	「小川坊城殿 たのめつゝ」	素紙	120	100		
	496	俊治	沖をさし	和歌	竹内殿 沖をさし 題名乗有短冊(付箋)	打曇	120	114		
	497	俊方	梓弓	和歌	小川坊城殿 梓弓 題名名短冊(付箋)	打曇	120	101		
舜	498	舜庵	島やま八	和歌	伊勢本居宣長翁 舜庵前の本名	打曇	49	20	1	
詢	499	詢堯	おと高き	和歌	藤堂詢堯公	鳥の子、金砂子	14	50	2	
曙	500	曙覧	むろの戸を	和歌		素紙	121	11		
如	501	如雲	誘ふかと	和歌	似雲法師 初名如雲	打曇	13	24		
	502	如泉	太鞆鐘	俳諧	斉藤如泉 梅盛門	打曇、金霞	39	36		
	503	如貞	歌のみか	俳諧	「誹諧師大坂衆 季吟弟子 歌のみか」	打曇、金霞	39	42		
	504	如貞	しまぬやは	俳諧	犬井如貞(エンピツ)	打曇、金描	134	37		
	505	如不及	寄空在幽谷無人	漢詩	伊藤宜堂如不及斉(エンピツ)	素紙	9	10		
小	506	小楯	むさしのは	和歌	(武市半平太略伝貼紙あり)	打曇、銀箔	123	27		
章	507	章	暮ちかく	和歌	緒方洪庵	白地、銀砂子、朱霞、布目	11	27		
	508	章	いくたひか	和歌	緒方洪庵	白地、金箔、布目	16	57		
	509	章	常盤なる	和歌		白地、銀箔	133	13		
照	510	照阿	おもかけは	和歌		打曇、金箔	5	21		
昌	511	昌意	鶯の	連歌	「昌意 鶯の」	黄地、金箔・描・霞	39	30		
	512	昌胤	なけくまに	連歌	「連歌師昌胤 なけくまに」	打曇、下絵	39	11		
	513	昌益	風かほる	連歌	「連歌師昌益 風かほる」	白地、金描・霞、布目	39	20		
	514	昌益	秋よりも	連歌		金描・砂子	105	61		
	515	昌頓	待得たる	連歌		打曇、金描・砂子・霞、布目	39	8		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	516	昌隠	さかぬ枝は	連歌	天和二戌年五月九日没里村昌隠 京都人 連歌師	打曇、金描・箔	39	1		
	517	昌隠	遠山の	連歌		金銀描・砂子・霞	48	12		
	518	昌俣	五月雨を	連歌		白地、金描・砂子・霞	39	29		
	519	昌功	ととしの	連歌	里村昌功	白地、金描・砂子・霞	39	7		
	520	昌勃	今日とくや	連歌	里村氏	打曇、金描、霞	39	5		
	521	昌純	雪消て	連歌	「連歌師里村 雪消て」	打曇、金描・砂子・霞	39	9		
	522	昌純	むら雲の	連歌		茶地、金描・砂子	105	56		
	523	昌成	青海も	連歌	連歌師昌成(ペン)	白地、銀描、布目	39	16		
	524	昌通	雪に今朝	連歌	「延宝ノ人 里村昌通 号祖白	薄茶地、金描	105	54		
	525	昌程	いかさまに	連歌	延宝九丙年於京都旅亭点行	打曇、金描・砂子・霞	152	14		
	526	昌程	心のみ	連歌	里村昌程	打曇、金霞	152	15		
	527	昌程	春は名の	連歌	「連歌師昌程」	打曇、金銀描	179	221		
	528	昌徳	春に明て	連歌	里村昌徳(ペン)	打曇	39	15		
	529	昌房	恋せしの	俳諧	立圃跡目関ト圃 恋せしの(付箋)	打曇	134	39		
	530	昌預	かきりなき	和歌	加賀美芝草ノ門ニテ山縣大武ノ事ニ坐シタ人、名主ナリ、山本金左衛門	打曇	9	13		
	531	昌陸	かそへ来て	連歌	連歌宗匠里村氏	茶地、金描・砂子	39	2		
	532	昌陸	幾千しほ	連歌	延宝九酉年於京都興行芸花ニテ	打曇、金描・砂子・霞	39	6		
	533	昌陸	武蔵野の	連歌		黄地、銀描	115	1		
	534	昌陸	棹姫の	連歌	「連歌師昌陸」	打曇、金銀描	179	223		
	535	昌倫	月代は	連歌	「連歌師昌倫 月代は」	薄茶地、金描・霞、布目	39	21		
昭	536	昭徳	この朝け	和歌	池田慶徳 前名昭徳	白	8	42		
	537	昭房	たつ田やま	和歌	「桂殿 たつたやま」	打曇	120	109		
松	538	松意	心なき	俳諧	田代氏 名秀延 川草子・談林軒ト号 宗因門 江戸ノ人	茶地、金描・砂子	134	83		
	539	松江	見えぬ丈	俳諧	「墨斎松江 水戸藩醫本間氏」	白地、金箔	134	97		
尚	540	尚栄	月にさける	俳諧	松有 押小路柴夕ノ松山氏 西武門	打曇、金描・霞	152	11		
	541	尚仁	さみたれに	和歌		薄茶地	47	17		
	542	尚房	すむひとを	和歌		白地、金砂子、布目	8	73		
	543	尚房	見わたせは	和歌	香川宣阿門 岡山ノ人 野村尚房(杖久) 宝永中没(貼紙)	打曇	8	74		
蕉	544	蕉中	枕あける	俳諧	「慈雲庵大典禅師真蹟」	素紙	23	8		
紹	545	紹益	流清水遠月	漢詩	紹益 建仁寺友竹号益長老	打曇	23	24		
	546	紹甫	千代うたふ	連歌	里村紹巴六代末孫	打曇	6	56		
勝	547	勝元	しらしらと	和歌		打曇	32	20		
	548	勝祢	思ひ出て	和歌	桂門人中島勝祢氏 近衛家の家臣 短尺稀也 題八景樹翁也	打曇	8	79		
	549	勝任	さゝ波や	和歌	千代木勝任(エンピツ)	打曇	7	42		
	550	勝明	うつら鳴	和歌	板倉侯 安中藩主	好み	8	55		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
常	551	常信	武蔵野に	和歌	「大黒長左衛門常信 武蔵野に」	打曇、金銀描	53	36		
	552		行水に	和歌	「圓満院殿常尊 行水に」	白地、金銀描・砂子	120	19		
	553		またやみむ	和歌	「圓満院殿常尊大僧正 またやみむ」	打曇、金描・霞	179	197		
	554	常忠	葉かえせぬ	和歌	速水常忠 故実家(エンピツ)	打曇	7	41		
乗	555	乗全	有明の	和歌	参州西尾松平和泉守 老中 六万石	浅葱地、金箔・銀砂子・霞	38	55		
丈	556	丈草	ふら々と	俳諧	内藤丈草、但印刷もの(ペン)	茶地	7	13		
襄	557	襄	園梵覚	漢詩		銀描	508	24		
浄	558	浄信	降雨に	和歌	「庭田殿 降雨に 雅純卿御法名」	打曇	120	73		
蜀	559	蜀山	わか年も	狂歌		好み	85	13		
	560	蜀山	竹の子の	狂歌	蜀山人先生筆	打曇、金箔	40	5		
幟	561	幟仁	二葉より	和歌	有栖川(エンピツ)	薄茶地、金砂子、銀霞	159	64		
真	562	真阿	前代も	和歌	津 西来寺	朱地、水玉文	6	51		
	563	真淵	あやなくも	和歌	彭百川 真淵と署名せるものにて遠州流の書は百川なり	打曇、銀霞、布目	23	57		
	564	真金	おす深く	和歌	藤本鉄石	白地、銀霞	136	108		
信	565	信義	長かき夜の	和歌	稻荷為倉信義(エンピツ)	好み	7	47		
	566	信亨	たひかへる	和歌	宝曆頃ノ人 出羽上之山城主 山城守 冷泉家門 松平信亨	薄茶地、金墨霞	105	63		
	567	信孝	冬かれの	和歌	「樋口殿 冬かれの」	打曇	120	125		
	568	信孝	秋に見む	和歌	「樋口殿 秋に見む」	打曇	130	104		
	569	信康	聞人も	和歌	「樋口殿 聞人も」	打曇	130	105		
	570		龍田川	和歌	「織田信長 龍田川」	茶地、金描、布目	67	28		
	571	信徳	こいを好む	俳諧	「伊藤氏信徳 玉海集口真似草二入 袿姿作者 こいを好む」	打曇、金霞	134	57		
	572	信徳	虫鳴て	俳諧		打曇	134	58		
	573	信房	吹度に	和歌	「鷹司殿 吹度に」	打曇	130	30		
	574	信實	花咲を	和歌	三州吉田侯 松平伊豆守	打曇	8	56		
	575	信明	梅の花	和歌	賢大君 津軽信明	檀紙、金銀箔	8	13		
	576	信明	かにかくに	和歌	松平伊豆守信明	霞	8	20		
	577	信和	石山や	和歌	下野矢田松平二万石	緑地、金描・砂子	14	12		
親	578	親顯	いつよりか	和歌	「北畠殿 いつよりか」	打曇	179	146		
	579	親十	詩と歌は	俳諧	立圃門人 桜井正友 大阪人	好み	39	73		
慎	580	慎斎	惟璧如明月	漢詩	江戸儒医ノ水戸ニ仕フノ吉田慎斎	薄黄地、銀霞	6	2		
辰	581	辰斎	すゝしさを	俳諧		打曇、墨霞	42	40		
人	582	人角	春日野は	俳諧	摂州伊丹住 佐尾道随入道 維舟門弟	打曇、金描・箔	136	23		
水	583	水月	なには津に	和歌	宣長ノ門 珍短 水月号殊ニ珍ナリ 服部中庸(水月)	白地、墨霞	11	34		
す	584	ステ	賀茂山の	俳諧	「俳諧師丹波 香井原衆 賀茂山の」	打曇、金箔・霞	49	24		
	585	ステ	むら雨の	俳諧	田氏 不徹庵 剃髪シテ妙融ト号ス 季吟松堅ノ弟子 丹波人 元禄ノ人	墨流	135	11		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
杜	586	杜口	地水火風	俳諧		金箔	134	74		
酔	587	酔月	望月の	俳諧	奥州白石城主 片倉小重郎	打曇、金箔、布目	59	2		
随	588	随流	楊貴妃を	俳諧	「誹諧師中嶋 京衆 楊貴妃を」	白地、好み	39	95		
	589	随流	あみかさや	俳諧	裏千家五代随流宗匠	打曇、金霞	134	13		
菘	590	菘翁	たそかれも	和歌		薄茶地、朱霞	35	64		
寸	591	寸山	虹の根に	俳諧		下絵	136	36		
是	592	是誰	鳥か啼	俳諧	ひめちノ作者 濱沢道的	打曇、金描	134	25		
	593	是誰	わかれ路に	俳諧	播州姫路池田氏	打曇	134	26		
青	594	青楽	ふたつよき	俳諧	三州西尾城主 松平和泉守	白地、金箔、霞	8	53		
	595	青人	月かけも	俳諧	上島青人	浅葱地、打曇、金描・霞	136	22		
	596	青葉子	黒焼の	俳諧	羽太青葉子 俗称権八御旗本(付箋)	打曇、金描・霞	134	55		
	597	青蘿	薺つむ	俳諧		打曇	136	78		
正	598	正義	たをやめの	和歌	西川耕蔵贈従四位	白地、疋繫文押、銀箔	6	72		
	599	正賢	峯くらき	和歌		白地、金箔、銀砂子	6	73		
	600	正興	ふりにける	和歌	上総国佐貫一万六千石 阿部正興公(貼紙)	打曇	8	45		
	601	正弘	山川の	和歌		打曇、金砂子	8	51		
	602	正興	花にのみ	和歌	最初遣未正使 新見豊前守正興	薄茶地	8	57		
	603	正弘	まつりこと	和歌	老中阿部正弘	打曇、銀霞	35	18		
	604	正剛	狩衣	和歌	高木主水正正剛侯(付箋)	打曇	8	27		
	605	正樹	ひとゝせの	和歌	浅田正樹、大平門ノ国学者(エンピツ)	打曇	6	90		
	606	正秀	午の貝	俳諧		打曇	54	14		
	607	正秀	柴ふねに	俳諧	正秀 水田氏 号竹青堂 竹節堂(付箋)	楮紙、金銀箔	134	10		
	608	正春	立とりに	俳諧	正春 寛文十一年四月没ス 立圃ノ門 京都人 江戸住ス 東順の師(付箋)	茶地、金描・箔	134	43		
	609	正盛	越後鮭	俳諧	和州今井 今西正盛	打曇、金霞	39	87		
	610	正村	今そしる	連歌	花にても桜にても其発句たのみ上ケ申候	打曇、金描・霞	39	54		
	611	正寧	おほるよの	和歌	福山藩主正精ノ子 正弘ノ兄	打曇	8	5		
	612	正範	吹通し	和歌	内藤甲斐守正範	打曇、好み	8	10		
	613	正範	桜花	和歌	近世武家三歌人ノ一 内藤甲斐守正範	茶地、雲母引	26	75		
	614	正備	すむ人の	和歌	拾万石奥州白川城主阿部正備	打曇	8	2		
	615	正甫	かい も	俳諧	大坂北峯氏 正甫公	薄茶地、金描・砂子・霞・箔	152	9		
	616	正由	蛙さへ	俳諧	「宮川正由 蛙さへ 誹集良材作者」	打曇	134	89		
	617	正立	明て如何	俳諧	「北村季吟二男」	打曇、下絵、金霞	136	46		
	618	正倫	更るとも	和歌	堀田正倫	打曇	8	19		
	619	正麗	一聲に	和歌	織田安芸守様御詠	好み、銀霞、布目	9	30		
成	620	成次	曇夜八	俳諧	「誹諧師 立圃弟子 京衆 曇夜八」	打曇	39	65		
政	621	政次	掛しかへ	俳諧		打曇、金描	39	70		
	622		あとたえて	和歌	小堀遠州侯正筆	打曇	514	107		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	623	政尹	なかめつゝ	和歌	(小堀政尹略伝)	茶地、墨下絵	21	56		
	624	政寿	はしみて	和歌	伊勢 竹川緑麿	白地、金箔	8	76		
	625	政信	人の顔を	俳諧	京ノ人 俳人 符類屋政信(エビッ)	打曇、金描	134	15		
	626	政信	旅ころも	和歌	白河殿	打曇	179	225		
	627	政宗	年々春	和歌	伊達黄門政宗卿	好み	115	30		
清	628	清音	俤に	和歌	景樹門 有栖川宮内 高島清音 式部ノ良人	打曇、銀霞	8	81		
	629	清丸	けさの粥	狂歌		下絵、布目	101	50		
	630	清澄	池水に	狂歌	宿屋飯盛男 虚外楼清澄	薄茶地、下絵刷	59	4		
	631	清茂	あさかほの	和歌	岸和田土族宮内清茂	金箔、斜格子文、雲母、布目	101	45	1	
	632	清茂	玉かしは	和歌	岸和田藩土宮内清茂(九左衛門)	金箔	101	45	2	
惺	633	惺窩	栄枯過眼百年事	漢詩		雲母、銀砂子	174	40		
性	634	峰性如	長年以	漢詩		水色地、金描・砂子・霞	179	237		
積	635	積善	冬ちかく	和歌	中井積善	打曇	15	35	1	
	636	積善	ゆく秋も	和歌		墨流	15	35	2	
	637	積善	けふのミヤ	和歌	中井竹山	打曇	54	60		
千	638	千蔭	山さとの	和歌		茶地	89	14		
	639	千廣	五月山	和歌	伊達千廣 紀伊藩士 陸奥宗光ノ父 大平門ノ歌人 明治十年 七十五(エンピツ)	好み、布目	4	30		
	640	千之	花に祇園	俳諧	井千之 九州之人	浅葱地、好み、金銀箔・砂子	39	88	1	
	641	千之	是にこそ	俳諧	大原氏 維舟門	白地、金描	89	88	2	
	642	千四	春八あれと	俳諧	大坂長町 長谷川千四筆	下絵刷	134	106		
	643	千楯	みやこをは	和歌	歌人城戸千楯(エンピツ)	打曇	9	38		
	644	千代尼	ちかよれば	俳諧	「千代尼発句 ちかよれば 岡養鑑」	好み、銀砂子	49	6		
	645	千那	秋風や	俳諧		打曇	136	58		
	646	千ユキ	今日から	俳諧	望月千之 カタカナ書	好み	134	77		
宣	647	宣阿	春に今朝	和歌	香川宣阿 秋琴堂	打曇、下絵	3	7		
	648	宣阿	をのかよはひ	和歌	(香川宣阿略伝あり)	打曇	89	3		
	649	宣嘉	ふく風に	和歌	澤主水正兼備前権介清原宣嘉朝臣	薄茶地、銀霞	6	67		
	650	宣慶	夏のよも	和歌	「葛岡殿 夏のよも」	白地、金描、雲母	120	145		
	651	宣興	吹ためて	俳諧	紀州児玉主水宣興	白地、金銀描、金砂子・箔・	39	74		
	652	宣長	立なるゝ	和歌		打曇	49	20	2	
	653	宣長	かりそめに	和歌		素紙、布目	76	47		
	654	宣長	露はらふ	和歌		打曇、銀霞	146	25		
潜	655	潜龍	張る弓の	和歌		好み、銀箔	156	27		
そ	656	その	出る日も	俳諧		墨雲	134	8		
	657	その女	うくひすや	俳諧	「惟中妻園女 うくひすや 名あり」	打曇	134	9		
祖	658	祖白	見る人や	連歌	里村祖白	打曇、金描・霞	39	4		
素	659	素白	天のはら	俳諧	西武門弟 沙金袋二句も有	打曇	39	82		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	660	素圓	雛の日や	俳諧		打曇、金玉竜	134	98		
	661	素雲	まつになけの	俳諧	佐治吟鳥 季吟門ノ俳人 京都ノ人 茶商 初メ素雲ト号ス	黄地、銀描・砂子	39	58		
	662		花の色に	和歌	「花の色に 素眼法師正筆」	茶地、金霞	23	7		
	663	素行	八十としの	和歌	山鹿甚五右衛門素行	打曇	21	53		
	664	素堂	初空や	俳諧	(山口素堂略伝)	好み、布目	15	13	2	
	665	素堂	夕かな	俳諧		紅地、銀描・砂子	134	1		
曾	666	曾良	松島や	俳諧	芭蕉門河合曾良	素紙	54	13		
宗	667	宗観	常盤なる	和歌		好み	34	18		
	668	宗	くむ流	俳諧		好み、銀霞	134	69		は門がまえに言
	669	宗秀	賤か家も	和歌	本庄宗秀	白地、花丸紋、墨霞	8	14		
	670	宗常	咲そはむ	和歌	一関城主 田村宗常	打曇	8	25		
	671		千はやふる	和歌	「竹田梅軒宗句 千はやふる 無名」	白地、墨霞	120	32		
	672	宗實	絶せぬや	和歌	「秋田城之介 絶せぬや」	打曇	130	116	B	
	673	宗順	問こぬ八	俳諧	「宗順 辻氏 京師人」	打曇、金銀描、金霞	39	55		
	674	宗信	とふやとの	俳諧	広岡氏 名 令徳門 大坂ノ人(エビッ)	打曇	134	78		
	675	宗旦	浦辻に	俳諧	重頼弟子ニテ伊丹派ノ祖ナリ	打曇、金描・砂子・霞	136	4		
	676	宗忠	天つちの	和歌		白地、墨霞	53	52		
	677	宗珍	をくなへて	和歌	宗珍禪師	打曇	6	86		
	678	宗貞	かつらおや	俳諧	浅沼宗貞 宗因門	打曇、金描・霞	136	33		
	679	宗徳	仰くみね	和歌	伊達様	薄茶地、金箔・霞・描・砂子	38	43		
	680	宗福	かけてこく	和歌	光照院宮宗福法親王(付箋)	打曇	179	126		
	681	宗甫	越たりし	俳諧	郡山ノ国学者 林宗甫	金描	134	63		
	682	宗甫	逢せなり	俳諧		打曇、金描・霞	134	64		
	683	宗甫	梅の花や	俳諧	宗甫 林氏 通称蠟燭屋甚兵衛 維舟門(付箋)	紅地、金描・砂子・霞	134	65		
	684	宗祐	秋風や	俳諧	京 富田宗祐(エンピツ)	金描・砂子	39	49		
	685	宗立	うす雲に	俳諧	川崎や源左衛門入道	薄茶地、布目	152	7		
叟	686	叟	冬こもり	和歌		打曇	54	2		
総	687	総光	有明の	和歌	「廣橋殿 有明の」	打曇	130	124		
宋	688	宋阿	若笛と	俳諧	早野巴人	打曇、金描	136	63		
像	689	像樹	ふりつゝく	和歌	「佐久間象山真蹟」	好み、銀箔	49	41		
則	690	則翁	浪うつて	俳諧	紀氏則翁 多武峯西院僧	灰地、金銀描、金霞	54	16		
存	691	存義	あさかほや	俳諧	有無存義 芭蕉ノ門人	打曇	49	26		
尊	692	尊光	よるかたも	和歌	「知恩院宮尊光 寄船恋」	打曇	179	199		
	693	尊純	まはらなる	和歌	「青蓮院殿 まはらなる」	打曇	130	49	B	
	694	尊通	誓あれは	和歌	「遊行上人四十四世 尊通」	青地・銀描・砂子・霞	2	33		
た	695	たせ子	冬こもり	和歌	たせ子(自署)	薄茶地、金箔・霞、布目	15	34	1	
	696	たせ子(裏)	鴨川や	和歌		白地、金箔・霞	15	34	2	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	697	たまを	よしのやま	和歌		灰地、下絵	54	3		
他	698	他阿	風さえて	和歌	「遊行三十五世上人 風さえて」	打曇・金描	2	32		
	699	遊行四十一 世録他阿上	色に香に	和歌	「時衆 他阿上人 色に香に」	打曇	2	31		
大	700	大江丸	京のこいや	俳諧	大坂住 津の国屋某 寛政頃之人 活達之老人也	白地、好み、布目	546	49		
	701	大雅	艸にきる	和歌		素紙	97	3		
	702	大平	弥照の	和歌		好み、布目	13	9		
	703	大平	みくま野の	和歌		茶地、打曇	26	37		
	704	大有	三千年に	和歌	慈雲門 萬年法樹(ペン)	白地、朱霞	59	6		
	705	大有	神ならぬ	和歌	慈雲門人 萬年法樹(ペン)	打曇	59	7		
	706	大有	くれていぬ	和歌		白地、金砂子	59	8		
	707	大魯	はつ雪に	俳諧	吉別大魯(エンピツ)	打曇	134	20		
	708	大魯	ひ南	俳諧	宗匠	打曇	136	72		
太	709	太祇	茂みなを	俳諧		打曇	136	77		
	710		忘しの	和歌	「井出太左衛門殿 忘しの」	打曇、金霞	120	30		
泰	711	泰廣	明わたる	和歌	「土御門殿 明わたる」	打曇	120	107		
	712	安倍泰廣	おくふかき	和歌	「土御門殿 おくふかき」	素紙	179	43		
対	713	対山人	(山水図)	絵画	和泉ノ人 画家日根対山(エンピツ)	絹	20	72		
	714	対山人	(枯木図)	絵画	泉佐野出身 日根対山(エンピツ)	素紙	162	47		
	715	対山人	(帆掛舟・柳図)	絵画		絹	162	48		
淡	716	淡々	漕出せや	俳諧	「半時庵淡々 漕出せや 大佛堂珍藏」	打曇	39	96		
	717	淡々	いとさくら	俳諧	其角門ニテ一家風ヲナス 松木淡々	好み、金砂子・霞	136	71		
團	718	團水	小坊主に	俳諧	北条氏 大坂住 後京	下絵	134	54		
	719	團水	落味噌と	俳諧		青緑地、金描・砂子・霞	136	10		
知	720	知起	おしてるや	和歌	八田知起(エンピツ)	好み、銀箔	4	33		
	721	知起	よし野山	和歌		浅葱地、金銀箔	121	79		
	722	知起	いくそたひ	和歌		白地、金箔、布目	121	80		
	723	知石	鶯や	俳諧	知石 京ノ人 鈴鹿氏 鞭石門 寸松堂芦花翁	金描・砂子・霞	134	101		
	724	知忠	おしとおもふ	和歌	「八條殿 おしとおもふ」	打曇	130	18		
	725	知徳	山もとの	和歌	「八條殿」	打曇	130	17		
智	726	ち月	とへはかハ	俳諧	江州大津河合氏妻 智月尼 芭蕉門弟 老筆	打曇、金描・砂子・霞	136	45		
	727	智仁	おりおりに	和歌	「八條殿 おりおりに」	打曇	179	117		
	728		思ふこと	和歌	「八條殿 智仁親王 思ふこと」	打曇、金銀描	122	7		
	729	智忠	夏の日の	和歌	「八條殿 夏の日の 題飛鳥井殿雅宣卿」	打曇	120	3		
	730	智斎	法を聞	和歌		好み	52	45		
癡	731	癡	彘りのこす	和歌	田能村直入(付箋)	下絵	23	60		
痴	732	痴	山里の	和歌		朱下絵、雲母引、銀砂子	20	63		
竹	733	竹山	谷川の	和歌	中井竹山	萌黄地、金箔	54	59		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	734	竹亭	雅香無覓處	漢詩	七卿落ノ一人 東久世通時(ペン)	白地、金箔・縁	8	61		
	735	竹田	ふみてしれ	和歌	田能村竹田(エンピツ)	鳥の子、下絵	15	3		
	736	岸竹堂	(清水寺図)	絵画	清水寺 岸派ノ画人 岸竹堂(ペン)	絹	33	16		
忠	737	忠韻	立よらん	和歌	上総鶴牧藩主忠見ノ子 水野忠韻	打曇	8	15		
	738	忠央	はるをへて	和歌	紀州田辺城主 水野忠央 号丹鶴	鳥の子、金箔	14	4		
	739	忠央	つえにあまる	和歌	水野丹鶴忠央	白地、金箔、布目	35	8		
	740	忠義	ちりまよふ	和歌	酒井忠祿 小浜藩主 前名忠義 若狭守 又右京大夫と称し明治六年六十一没(エンピツ)	絹、紫地、金描・霞・砂子	8	4		
	741	忠恕	浅からぬ	和歌	奥州和泉城主 本多忠恕	好み	8	28		
	742	忠恕	秋はけふ	和歌	本多忠恕 奥州和泉城主 安永二年二月卒	打曇	8	46		
	743	忠恕	染つくす	和歌		打曇	9	5		
	744	忠真	いははしる	和歌	「大久保忠真侯」	白地、金砂子、銀霞	35	17		
	745	忠長	和たつ海の	和歌	「花山院忠長卿」	打曇、金銀描、金霞	130	34		
	746	忠徳	匂へるを	和歌	羽前鶴岡藩主 酒井左衛門尉忠徳	打曇	8	9		
	747	忠*	六十とせを	和歌	敦賀城主 酒井右京亮	好み、金銀砂子、布目	8	24		*は田ヘンに比
	748	忠邦	草葉さゑ	和歌		打曇、銀霞	35	9		
	749	忠輔	ふかくさの	和歌	越後柴田 冷泉家御門人 中村左平	打曇	8	89		
	750	忠友	ねむれるも	和歌	忠友 京都粟田 穂井田鞠負	緑地、銀霞	80	1		
	751	忠利	花すゝき	和歌	「壬生官務忠利 花すゝき」	打曇	120	140		
仲	752	仲枝	津の国や	和歌	宮地水溪 名八仲枝(エンピツ)	白地、金銀下絵	7	32		
樗	753	樗良	ちる花の	俳諧		打曇	21	3		
	754	樗良	竹の雪	俳諧		墨流	89	59		
	755	樗良	我袖に	俳諧		墨流	136	70		
長	756	長義	神さひし	和歌	「桑原大膳亮 神さひし」	打曇	120	138		
	757	長顕	み吉野の	和歌	池田長顕 徳川幕府ノ臣(ペン)	素紙	6	76		
	758	長女	春の夜を	俳諧	長女 林氏 定親の妹 立圃門 大阪人(ペン)	銀描・玉竜、雲母、布目	134	85		
	759	長翠	散花の	俳諧		打曇	6	15		
	760	長泰	所えて	和歌		打曇	156	14		岡部氏?
	761	長知	いかにせむ	和歌	黒田従四位(付箋)	白地、金箔、布目	37	40		
	762	長頭丸	今日といへは	和歌		茶地	506	42		
	763	長流	あつさをも	和歌	「下河辺長流真蹟」	打曇	53	60		
蝶	764	蝶夢	籠の目に	俳諧		萌黄地、金描・砂子	49	31		
調	765	調和	さくら枝	俳諧	(岸本調和略伝貼紙あり)	茶地、金描・砂子・霞・箔	39	68		
直	766	直蔭	露むすふ	和歌	加藤直蔭(エンピツ)	打曇	6	12		
	767	直丸	妹か門	和歌	笠田直麿、伊勢松坂ノ人(エンピツ)	薄茶地、朱霞、銀箔	6	100		
	768	直好	なかれきて	和歌	景樹門 熊谷直好(ペン)	薄茶地、金箔	3	1		
	769	直好	風をのミ	和歌	熊谷直好	好み	80	3		
	770	直之	いくちよを	和歌	石橋直之	打曇	15	28	1	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	771	直樹	ありま山	和歌	伴直樹 国学者蒿溪ノ養子(エンピツ)	墨流、銀箔	11	13		
	772	直中	小松たて	和歌	井伊直中(ペン)	打曇	8	12		
	773	直中	つみそめん	和歌		打曇	38	49		
	774	直弼	影きよき	和歌		打曇	8	52		
	775	直方	うき雲は	和歌	土佐国学家 横山覚馬	白地、銀雲、金箔	7	35		
	776	直與	つれもなき	和歌	鍋島直與 肥前連池城主 弘化年代	墨流	8	7		
	777	直諒	からくにの	和歌	溝口直諒 風雅大名 天保年代 越後新発田藩主(貼紙)	白地、下絵	8	17		
	778	直亮	雪を踏	和歌	井伊直亮	好み	34	16		
	779	直和	たれしらぬ	和歌	彦根藩主井伊直和	薄緑地、金箔・砂子	8	21		
通	780	通禧	桂かわ	和歌	東久世正四位下右少将藤原朝臣通禧	打曇	6	68		
	781	通俊	遠かたに	和歌	「久世殿 遠かたに 題名乗短冊(付箋)	黄地、金描・砂子	120	117		
	782	通俊	遠方に	和歌	「久世殿 遠方に」	打曇	130	39	B	
	783		夕より	和歌	「中院殿前大納言通純卿」	打曇	179	127		
	784		山のはに	和歌	「正筆 中院通純卿 山のはに」	浅葱地、玉竜、好み	179	169		
	785	通村	男山	和歌	「中院殿 男山」	打曇	120	53		
	786	通村	もへ出る	和歌	「中院殿 もへ出る」	打曇	130	48		
	787		難波かた	和歌	「中院殿前内大臣通村公」	白地、好み	179	164		
	788	通村	いかにして	和歌		打曇	179	166		
	789	通名	をしなへて	和歌	「久我殿通名公 をしなへて」	打曇、金描・霞	179	59		
定	790	定直	雲はれて	和歌	竹田春庵 儒家(付箋)	打曇	13	4		
	791	定雅	碓の	俳諧	蕪村門人江椿亭定雅(貼紙)	白地、金箔、布目	546	51		
	792	定清	通路を	俳諧	(服部定清略伝あり)	打曇、金描・砂子・霞	39	89		
貞	793	貞幹	長楽精藍花正開	漢詩	「木下順庵先生真蹟 墨林堂珍寶也」	打曇	35	40		
	794	貞幹	春の色も	和歌	木下順庵	打曇	54	75		
	795	貞一	春はこそ	和歌	上部貞一 国学者 号越中 伊セ山田ノ師職 春庭門	好み、金箔、下絵、霞	8	88		
	796	貞因	芝居にや	俳諧	鯛や	打曇、金描・砂子	34	3		
	797	貞因	春告る	俳諧	榎並貞因八元禄俳人	打曇、金描・霞	49	4		
	798	貞幹	きてみれば	和歌	神沢貞幹	打曇、布目	9	27		
	799	貞健	夕月夜	和歌	勤王家片桐貞健先生御筆	白地、雲母	7	52		
	800	貞佐	涼とも	俳諧	貞佐 水原貞佐 一十軒ト号ス(付箋)	打曇	134	88		
	801	貞作	地下雑や	俳諧	赤穂義士 友桑岡氏	打曇、金描・砂子	134	73		
	802	貞至	おもかけと	和歌	是枝貞至	朱地、銀描・箔・霞	6	61		
	803	貞室	雲やこよひ	俳諧	貞徳門弟 安原 正寺入道	打曇、金描・霞	39	100		
	804	貞室	ふなたまの	俳諧	「ふなたまの 貞室正筆」	白地、銀描・霞	136	3		
	805	貞恕	鬼とかせ	俳諧	貞恕 一囊軒 本名乾重次 大津ノ人 貞室門	打曇、金銀砂子、金描	39	84		
	806	貞恕	花に歌や	俳諧	片岡氏 松舟軒 松門亭 浪花住	打曇、金砂子	39	97		
	807	貞昌	思ひ出て	和歌		打曇	46	14		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	808	貞清	しらせはや	和歌	「伏見殿 しらせはや」	打曇	130	16		
	809	貞雄	神垣に	和歌	和州小泉 片桐貞雄	黄地、銀箔・霞、好み、布目	129	1		
泥	810	泥舟	よしさらは	和歌		薄茶地、好み、金砂子、布目	31	26		
庭	811	庭麻呂	春の野の	和歌	(橋守部初名とするラベルあり)	黄地、好み	28	68		
鉄	812	鉄斎	豊うけの	和歌		茶地、金砂子、銀描	6	3		
	813	(印)(鉄)	了 梅花	漢詩		紅地、金描・砂子・霞	179	238		
轍	814	轍士	網ひくに	俳諧		灰地、金玉毫・砂子・霞	136	24		
天	815	天澤	坐松閑	漢詩		浅葱地、金描・砂子・霞	179	239		
沾	816	沾山	川そひや	俳諧		打曇	134	70		
	817	沾徳	うつ枝を	俳諧		墨流、下絵、金砂子・霞	134	59		
	818	沾涼	寒さうな	俳諧	俳人 菊岡沾涼(エビッ)	素紙	136	66		
田	819	田女	群を踏むて	俳諧		墨流	87	75		
と	820	とせ子(裏)	けふはとて	和歌	橋守部女 / 橘元輔ノ妻 / 橘とせ子(エンピツ)	茶地、金砂子、布目	6	75		
靨	821	靨	九重の	和歌		白地、金銀下絵・霞	6	29	1	
	822	靨	世の外	和歌		白地、金銀下絵・霞	6	29	2	
	823	靨	浦鶴の	和歌		白地、下絵、布目	6	29	3	
屠	824	屠龍	なかれゆく	俳諧		打曇	23	66		
	825	屠龍	乙鳥の	俳諧		打曇、雲母	42	16		
燈	826	燈外	稻妻や	俳諧	大坂点者 生駒堂集撰者 燈外	鳥の子	134	103		
稻	827	稻丸	百あれは	俳諧		打曇、下絵、金霞	136	31		
東	828	東丸	秋あさミ	和歌		打曇	54	36		
	829	東丸	芦のやの	和歌	「東丸 芦のやの」	打曇、金描・砂子	113	23		
	830	東湖居士	籬不必種菊門	漢詩		打曇、霞	28	11		
冬	831	冬仲	心あれな	和歌	慈光寺中務 心あれな 題名乗短冊(付箋)	打曇	120	142		
桃	832	桃妖	うくいすや	俳諧	芭蕉門 加賀ノ人(エビッ)	打曇	136	61		
道	833	道久	いかにして	和歌	岸和田藩士関道久	浅葱地、雲母、銀描	101	32		
	834	道廣	いにしへの	和歌		好み、銀霞、布目	9	22		
	835	道晃	あかてしも	和歌	「昭高院殿 あかてしも」	白地、金銀箔・砂子	120	8		
	836	道晃	なかそらに	和歌	「昭高院殿 なかそらに」	打曇	130	62	B	
	837		人しれず	和歌	「照高院道晃法親王」	打曇、金描・霞	179	49	1	
	838	道作	暮てゆく	和歌	山脇道作(エンピツ)	打曇	6	74		
	839	道周	さむさむし	和歌	「照光院殿 さむさむし」	打曇	179	207		
	840	道春	古昔の	和歌	林羅山(ペン)	素紙	35	51		
	841	道昭	いつはあれと	和歌	「松殿 いつはあれと」	打曇	120	64		
	842	道昭	問きては	和歌	「松殿 問きては」	打曇、金描	130	25		
	843	道寸	鶯の	俳諧	天王寺俳諧師夕陽庵以春鶯の(付箋)	打曇、金描・霞	39	67	1	
	844	道寸	中にたつ	俳諧	天王寺夕陽庵以春 重頼門	打曇、金描・砂子・霞	39	67	2	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	845	道寸	虫の中に	俳諧	浪速ノ人 談林時代 道寸(エビッ)	打曇、金描・砂子	134	38		
	846	道寸	なむのかの	俳諧	始八弘永、後道寸ト号ス 重頼ノ友 泉州堺ノ人、後 天王寺二住ス 天王寺夕陽庵以春	薄黄地、金描・砂子、布目	136	34		
	847	道節	わさ八ひ八	俳諧	貞徳門 末吉道節	薄茶地、銀砂子、金描・箔	54	42		
	848	道節	ことのはの	俳諧		打曇、金描	136	1		
	849	道仲	水鳥も	和歌	土州藩石井道仲(エンピツ)	白地、金銀箔	7	34		
	850	道房	とはれしと	和歌	「九條殿 とはれしと」	打曇	130	24		
得	851	得水	ふる年の	和歌	茶人金森得水(エンピツ)	打曇	9	9		
敦	852	敦通	しつけさは	和歌	「久我殿」	打曇	130	32		
遯	853	遯庵	君か代や	和歌	宇都宮由的号遯庵(朱筆)	墨流	7	12		
吞	854	吞舟	(羅漢図)	絵画		打曇	23	30		
	855	吞舟	(ほうきの図)	絵画		絹	27	10		
楠	856	楠作	入相の	和歌		薄茶地	6	65		
二	857	二好	雲の	和歌		紅地、金描	6	35		
	858	二葉子	宮様の	俳諧	蝶々子息 点者平野氏	打曇、金描・霞	134	99		
日	859	日人	ひらくとは	俳諧		白地、桜花文押	6	24	1	
	860	日人	との里も	俳諧		打曇	6	24	2.2	
	861	日能	木の葉さへ	俳諧	貞徳門末 僧日能	打曇	39	76		
	862	日禎	いつの間に	和歌		薄茶地、朱霞	9	11		
に	863	にんこう	着にけり	俳諧		茶地、金銀描、金箔・砂子	39	41		
任	864	任口	花物を	俳諧	伏見西岸寺僧任口上人	茶地、打曇、金描・砂子	134	47		
	865	任口	神恵	俳諧	鈴鹿氏 寸松弟 広花翁トモ云	萌黄地、雲母	134	48		
忍	866	忍	八十あまり	和歌	幕臣大坂金奉行志賀理齊	打曇	8	84		
	867	忍向	呼子鳥	和歌	「勤王僧月照上人真蹟」	素紙	136	109		
梅	868	梅崖	はるゝまに	和歌		銀描、布目	15	6	1	
	869	梅崖	朝ほらけ	和歌	十時半蔵	打曇	15	6	2	
	870	梅巖	朝夕に	和歌	(石田梅岩略伝)	好み、墨霞	16	25		
	871	梅玉	山かすむ	俳諧	中むら歌右工門(自署)	白地、金銀箔	15	15	1	
	872	梅翁	すりこ木も	俳諧	西山宗因	灰地、金描・砂子	134	22		
	873	梅颯(裏)	春秋に	和歌		打曇、銀箔	34	8		
	874	榎颯(裏)	にほふかに	和歌	頼山陽先生母堂(付箋)	打曇	35	55		
	875	梅盛	月八にしに	俳諧	「俳諧師 京衆 月八にしに」	好み、金描・霞、布目	136	25		
白	876	白羽	身の伊達や	俳諧	白羽 紹廉門 大阪の人 鹿島氏(エビッ)	青緑地、銀描、金箔・砂子	152	5		
	877	白癡	かるゝ代は	和歌	松平出羽侯 松平齊貴	好み	8	30		
	878	白日庵	珊瑚盆	俳諧	松代城主真田伊豆守幸豊公 天明年中	打曇	37	30		
	879		うき雲の	和歌	「東寺金勝院白清 うき雲」	打曇	179	26		
	880	白鳥	鋤持た	俳諧	加賀千代の養子	下絵	3	42		
	881	白雄		俳諧	「信州上田ノ俳人 春秋庵白雄先生筆」	下絵、布目、霞	49	27		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
柏	882	柏樹	高麗人も	和歌		打曇	6	52		
麦	883	麦林	柳節は	俳諧		打曇、銀箔	134	7		
	884	川	はつ秋や	俳諧	宗因門下米山系 林 川	白地、金描・砂子・霞	39	91		=ハン
磐	885	磐根	はしとみを	和歌		白地、金砂子	6	34		
飛	886	飛驒	露しくれ	和歌	本居ひた(ペン)	打曇	8	85		
美	887	美葛	かそふれは	和歌	仙台ノ女(平助女) 工藤真葛子 松島 紅蓮尼伝ノ著アリ 文政八年没	白地、銀砂子、布目	8	58		
薇	888	薇山	紅樓辞 共帰房	漢詩	右呈人対話図(自筆)	檀紙	7	17		
百	889	百合	ふく風に	和歌	祇園百合女真蹟(エンピツ)	薄茶地、好み、墨霞	34	9		
	890	百川	おのか葉を	俳諧	画家 彭百川	茶地、布目	575	24		
瓢	891	瓢水	ひかし山の	俳諧		楮紙、金銀箔	42	3	1	
	892	瓢水	満るとて	俳諧		打曇、金砂子	42	3	2	
	893	瓢水	ひるかはや	俳諧	瓢水 須磨方面の俳人	茶地、打曇、金砂子	134	104		
不	894	不凹	人生活計在身安	漢詩	石川丈山	茶地	16	33		
	895	不角	業平も	俳諧	千翁不角 法眼二叙ス 岡村不ト門	打曇、金描・砂子	134	80		
	896	不琢	ものほしへ	俳諧	平山氏 名直之 通称奈良屋平兵衛(エンピツ)	茶地、打曇、金箔・描・砂子	39	35		
	897	不薄	春にむかふ	和歌	大原重徳 この署名珍し	打曇、銀霞	133	24		
	898	不ト	栗は名の	俳諧	岡村氏号梅軒	茶地、銀描、金砂子・霞	134	35		
	899	不ト	花暮し	俳諧		墨流、金箔・砂子	136	9		
武	900	武正	うき事を	和歌	谷島武正 清水濱臣門	打曇、銀砂子	6	54		
	901	武聰	いにしへの	和歌	弘化四年家督 石見国濱田城主	金描・砂子・霞	8	54		
風	902	風雪	なを残る	和歌	風雪(自署)	打曇	8	77		
	903	風和	何をして	俳諧	知足長男 愛知 足 下郷風和 蝶羽	奉書紙、布目	136	62		
文	904	文海	西海子や	俳諧		白地、朱描、銀箔	6	19		
	905	佐々木文山(裏)	夏の夜は	和歌	江戸中期書家 佐文山 享保十二年五月七日歿 七十七	浅葱地、銀描・箔・霞	6	57		
	906	文晁	ぬかすけは	和歌		打曇	15	4		
	907	文晁	遠く離れて	都都逸		打曇	42	11		
	908	塩文麟	(山水楼閣図)	絵画		絹	174	46		
保	909	保光	鳴からし	和歌		打曇、金霞	35	11		
	910	保春	ねやの戸を	和歌	「高野殿 ねやの戸を」	打曇、金霞	120	133		
	911	保臣	月影に	和歌	(真木和泉略伝貼紙あり)	打曇、好み	136	106		
	912	保臣	小山田の	和歌		墨流、銀砂子	157	99		
	913	保全	久かたの	和歌		墨流、金銀箔	15	22	1	
	914	保全	岩かけに	和歌		好み	15	22	2	
	915	保友	七本松	俳諧	「連歌師保友 七本松」	薄茶地、好み、金箔	39	39		
方	916	方由	春雨の	俳諧	堺南惣兵衛方由法名元順筆 宗因門弟	打曇、金描・箔・砂子・霞	134	28		
	917	方由	花に鐘	俳諧	宗因門 南氏	打曇、金描・霞	136	32		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
豊	918	豊榮	海山の	和歌	山内豊榮 高知藩主豊策八男(ペン)	白地、銀描・霞	7	29		
	919	豊章	降積し	和歌	土佐藩主山内豊章(エンピツ)	浅葱地、金箔、好み	7	30		
	920	豊信	鴨川に	和歌		紅地、金砂子	136	125		
	921	豊長	あかす見む	和歌	「高辻殿 あかす見む」	打曇	120	110		
	922	豊直	深みとり	和歌	山内右近大夫 / 土佐中村城主(付紙)	打曇	7	28		
	923	豊雍	ゆく末の	和歌	高松藩主山内豊雍(ペン)	打曇	7	27		
	924	豊雍	いろも香も	和歌	山内土佐守	打曇	8	33		
法	925	法策	春の日や	俳諧		打曇	152	1		
芳	926	芳室	山さくら	俳諧	稲津芳室 甘泉庵 祇空の弟 才麿門人(エンピツ)	紅地、金箔	136	69		
望	927	望東	青柳の	俳諧	(野村望東尼略伝貼紙あり)	墨流	49	33		
房	928	房輔	いとゞ猶	和歌	「鷹司殿 いとゞ猶」	打曇	120	46		
北	929	北枝	梅檀の	俳諧	立花氏 称次郎右衛門(エンピツ)	打曇	136	50		
ト	930	ト琴	身八わか身	俳諧	「俳諧師柴垣 山崎衆 身八わか身」	打曇	39	19		
墨	931		ねさめまで	和歌	「平田墨梅 ねさめまで」	黄地	179	218		
萬	932	萬	あらなみの	和歌	「生田萬真蹟 漁舟 古研堂」	打曇	15	7	1	
	933	萬	秋風の	和歌	「生田萬先生真蹟 虫聲隨風」	打曇、金縁	15	7	2	
	934	万海	野釣瓶に	俳諧		打曇、金描	134	66		益友
	935	萬里	君子之道忠恕而已	一行書		鳥の子	16	49		
未	936	未得	あひぬれ八	俳諧	江戸両替町二住ス 石田氏	黄地、金描	136	16		
妙	937	妙仁	をとなく	俳諧	「妙仁をとなく」	打曇、金描・霞	39	44		
無	938	無腸	瓜冷て	俳諧		素紙	42	15	1	
	939	無腸	昆陽野のや	俳諧		素紙	42	15	2	
	940	無腸	御かま木を	和歌		好み	86	29		
	941	無腸	なへてとふ	和歌		素紙	86	30		
	942	無腸	太山木に	和歌		素紙	89	28		
	943	黄檗無心	蓋覆乾坤蹤	漢詩		紅地、金描・砂子・霞	179	232		
明	944	明阿	ますらをか	和歌		白地、銀描下絵・雲・霞	6	87		
茂	945	茂睡	葵の世と	和歌		白地、銀描・霞・砂子	54	12		
	946	茂穂	玉章に	和歌	本居大平初名	打曇	28	66		
孟	947	孟緯	淡々満雲継	漢詩	梁川星巖先生(付箋)	好み	35	65		
木	948	木因	御所の池	俳諧		絹、金箔、下絵、玉竜	136	67		
野	949	野水	僕ひとり	俳諧		打曇、金銀描	136	17		
	950	野毛	さととをみ	和歌	「長谷殿 さととをみ」	打曇	120	132		
	951	野也	罪なくて	俳諧		灰地、銀砂子、墨下絵・霞	39	47		
	952	野也	秋風に	俳諧	藤堂和泉守殿家中高梨養順別名	打曇	136	48		
也	953	也有	帰りねて	俳諧		打曇	6	62		
	954	也有	掃溜の	俳諧		打曇	49	45		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
ゆ	955	ゆふけん	あしの葉の	和歌	歌読 ゆふけん(自署)	金銀描・砂子	179	227		
由	956	源由義	そのまくら	和歌	紀伊徳川松平家久公	薄茶地、金箔・霞	38	91		
	957	由平	朝鶯や	俳諧	前川由平 宗因門 小西来山の養父なり(付箋)	打曇、金描	39	81		
	958	由平	朝鶯や	俳諧	前川由平 来山ノ養父	墨流、金箔	134	31		
	959	由平	の花	俳諧		打曇、金箔・玉竜	134	32		
	960	由平	をくや輪炭	俳諧	前川由平 夕丹子、半幽子自入ト号ス 大坂人 宗因門 小西来山ノ養父ナリ(付箋)	打曇、金描・霞	136	5		
勇	961	勇	あひおもふ	和歌		好み	507	75		
有	962		はるかすみ	和歌	「六條殿有慶卿 はるかすみ」	金描・砂子・霞	179	89		
	963	有国	雨はれて	俳諧	文化頃 京ノ短冊蒐集家 眺望集ノ編者 浦井有国 (エビッ)	白地	136	35		
	964	有純	待人の	和歌	「六條殿 待人の」	打曇	120	88		
	965	有能	さそふへき	和歌	「千種殿 さそふへき」	打曇	179	37		
	966	有隣	おもひゆく	俳諧		打曇	6	20		
	967		時鳥	和歌	「六條殿有和卿」	白地、金描、銀霞、布目	179	149		
熊	968	熊臣	事も無く	和歌		打曇、下絵	9	16		
誘	969	誘翠	涼ミ取る	俳諧	川田誘翠 俗称六郎左衛門(付箋)	打曇、金描・霞	134	18		
友	970	友静	よとの若菰	俳諧	友静 井狩氏 称二郎兵衛(貼紙)	墨流、金描	39	86		
	971	友静	鶯歌ツテ	俳諧		打曇、金描・砂子	134	90		
	972	友宣	雨たくや	俳諧	令徳門弟 藤田七郎兵衛 菟山集二入	打曇、金描・霞	134	72		
	973	友貞	雲に聲	俳諧	立圃門弟 井上十右衛門	打曇、好み	39	45		
幽	974	幽学	うい花の	俳諧		檀紙	35	77		
	975	幽寛	咲匂ふ	和歌		打曇	5	19		
	976	幽子	をのつから	和歌	(吉川惟足略伝あり)	茶地、金描・箔・霞	53	49		
耀	977	耀	人はしらし	和歌		打曇、金箔	35	27		
雍	978	雍通	まれなりと	和歌	稲葉下総守殿(付箋)	打曇	8	23		
容	979	容保	姫ゆりの	和歌	会津宰相容保侯歌	銀描・砂子	14	27		
	980	容保	玉とみし	和歌		緑地、金箔、銀霞	57	53		
	981	容保	あかすして	和歌	旧会津藩主松平容保御筆	金銀箔、布目	508	1		
来	982	来安	花の緑	俳諧		打曇、金描・砂子・霞	134	68		
	983	来山子	軒高人に	俳諧		茶地、打曇、金描	39	93		
	984	来雪	小僧きたり	俳諧	山口素堂 季吟の弟子	打曇、金銀描	15	13	1	
頼	985	頼業	草ふかみ	和歌	頼業 題名有短冊(付箋)	打曇	120	93		
	986		あきたけぬ	和歌	「葉室殿頼業卿 あきたけぬ」	打曇、金描・霞	179	63		
	987	頼纘	初春に	和歌	讃州高松公子哲松殿(貼紙)	白地、銀箔・霞	38	13		
	988	頼徳	しけりそふ	和歌	宍戸藩主 松平大炊頭頼徳	打曇	8	47		
蕾	989	蕾里恒	秋風送客白河関	漢詩	横溝蕾里、備中ノ儒者(エンピツ)	薄茶地	6	83		
楽	990	楽翁	世のひとの	和歌		飛雲	32	48		

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	991	楽翁	はるきぬと	和歌		好み	35	7		
嵐	992	嵐雪	名月や	俳諧		素紙	67	19		
乱	993	乱道人一如	桃紅李白少年日	漢詩	「大徳寺天室和尚 桃紅李白」	素紙	130	76	B	
利	994	利玄	道のへに	和歌	珍 若書 木下利玄	打曇、銀砂子、布目	54	9		
	995	利玄	たきとなり	和歌	若書 木下利玄	打曇、銀砂子、布目	54	74		
	996	利光	みしま江の	和歌		打曇	38	71		
	997	利貞	冬きぬと	和歌	四万石 土井能登守利貞	打曇	8	16		
	998	利保	千早ふる	和歌		朱地、金箔	34	21		
璃	999	璃寛	昼顔や	俳諧	二世嵐吉三郎	白地、好み、銀霞、布目	15	15	2	
立	1000	立以	花花の	俳諧	「喜多村立以 花花の 糸ほし箱撰者」	打曇、金描・霞	134	14		
	1001	立斎頼綱	棟梁座不願	漢詩		打曇、墨流	16	82		
	1002	立志	年徳や	俳諧	立圃門 立志 高井松楽軒	紅地、墨下絵・霞	105	57		
	1003	立志	花に気や	俳諧	立圃門高井立志(付箋)	薄茶地、金描・箔・砂子	134	41		
	1004	立志	松やにも	俳諧	江戸高井氏 今ノ立志父	薄茶地、金描、銀霞、布目	134	42		
	1005	立圃	埋火や	俳諧		打曇	15	16	1	
	1006	立圃	詩はしらす	俳諧		打曇	15	16	2	
	1007	立圃	よせ継の	俳諧	雑屋立圃		15	16	3	
	1008	立圃	かけそひて	俳諧		茶地、好み	105	71		
隆	1009	隆	たらちねの	和歌	野呂介石	打曇	27	9		
	1010	隆恭	いつの間に	和歌	正四位下丹波守隆恭(鈴鹿氏)(貼紙)	白	8	72		
	1011	隆国	ひとり	和歌	九鬼長門守	白	8	18		
	1012	隆脩	みねたかみ	和歌	「七條殿 みねたかみ」	打曇	179	35		
	1013	隆術	秋もはや	和歌	四條(付箋)	打曇	179	101		
	1014	隆正	たてそむる	和歌	名歌 大国隆正 勤王家(エンピツ)	打曇、金霞	15	10	1	
	1015	隆正	たてそむる	和歌	野々口隆正 名歌(エンピツ)	下絵、銀霞	15	10	2	
	1016	隆正	はなさきて	和歌		絹、下絵	89	24		
	1017	隆正	ゆくはるや	和歌		茶地、好み	112	10		
	1018		吹風に	和歌	「油小路殿隆貞卿 吹風に」	打曇、金描・霞	120	85		
	1019		誰をかも	和歌	「油小路殿隆貞卿」	好み、金描・霞	179	102		
	1020	隆遍	春かせの	和歌		打曇	9	21		
	1021	隆豊	くまもなき	和歌	「七條殿 くまもなき」	打曇	120	116		
	1022	隆量	かすかすの	和歌	「鷲尾殿 かすかすの」	打曇	120	86		
龍	1023	龍字	皿の鮎の	俳諧	龍字 宗因門(付箋)	打曇、金描・霞	134	53		
了	1024	了介	心ありて	和歌	熊澤了介号蕃山	素紙	35	45		
	1025	了佐	くれてしも	和歌	「正覚庵了佐 くれてしも」	打曇	11	51		
	1026	了佐	なむほとけ	和歌	「古筆元了佐 なむほとけ」	打曇	15	32	1	
	1027	了佐	海原や	和歌	「古筆庵平沢了佐 海原や」	打曇	15	32	2	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	1028	了佐	雲と雪の	俳諧	貞享元年頃筆也	打曇	134	107		
	1029	了諦	桜はな	和歌		打曇、金霞	9	43		
良	1030	岸良	いか斗	和歌	(岸良略伝貼紙)	白地、金描	20	62		
	1031	良純	冬なから	和歌	前知恩院宮 冬なから 題名有短冊(付箋)	打曇	120	4		
	1032		おなしくは	和歌	「知恩院殿良純法親王」	茶地、金描・砂子・霞	179	122		
	1033	良恕	松の葉も	和歌	「曼殊院殿良恕 松の葉も」	打曇	130	58	B	
	1034	良恕	空音そと	和歌	「曼殊院殿 空音そと」	打曇	179	198		
	1035		かつらきや	和歌	「曼殊院殿宮法親王良尚」	白地、好み、金銀砂子・霞	179	121		
	1036	良保	船のり姫	俳諧	貞徳門人片桐良保	打曇	105	60		
蓼	1037	蓼太	紅も	俳諧	大島蓼太(ペン)	打曇	6	60		
	1038	蓼太	世の中は	俳諧		好み	520	5		
	1039	蓼太	柊ふむ	俳諧		打曇	539	86		
	1040	蓼太	やまやまの	俳諧		黄地、銀箔、下絵	545	70		
涼	1041	涼菟	いまにその	俳諧	岩田涼菟 伊勢祠官	茶地、下絵、金砂子	136	54		
麗	1042	麗女	白玉や	俳諧		打曇	134	12		
	1043	麗女	鈴虫の	俳諧	荒木田麗女(赤Iビ°ツ)	打曇	136	38		
靈	1044	靈潭	ゆたかにも	和歌	靈潭ノ禅僧ノ名八魯龍(エンピツ)	打曇	6	18		
令	1045	令徳	来る春や	俳諧		薄茶地、打曇、金霞	39	90		
蓮	1046	蓮月	こゝをせと	和歌・絵画		白	17	5		
	1047	蓮月	おくれそね	和歌	夏	素紙、下絵	49	10	1	
	1048	蓮月	よあらしの	和歌	冬	素紙、下絵	49	10	2	
連	1049	連山岸	(鳥居図)	絵画		絹	40	41		
	1050	連山孝臣	(朝顔図)	絵画			57	6		
呂	1051	呂蛤	苗代に	俳諧	夜半亭四世西村呂蛤 京都ノ人 几董門	打曇、金霞	134	105		
	1052	呂竹	来るとしも	俳諧	竹田近江掾子息	墨流、金描・箔・砂子・霞	23	75		
蘆	1053	蘆庵	明るより	和歌		打曇	53	89		
	1054	蘆庵	ふらぬまも	和歌		素紙	55	59		
	1055	蘆庵	こと鳥も	和歌		好み	75	13		
	1056	蘆庵	みやこにも	和歌		素紙	89	41		
	1057	蘆元坊	梅にひとり	俳諧		打曇	136	65		
路	1058	路久	ちよやちよ	和歌	藤村路久、美濃大垣ノ国学者、大平門(エンピツ)	打曇、銀霞	6	89		
	1059	路春	へりたんを	俳諧	貞室門 隅田路春 浪速俳人(ペン)	打曇、金銀描	39	50		
	1060	路通	入らふとは	俳諧	京都人芭蕉門人 元禄時代	打曇	105	67		
	1061	路通	わかまゝを	俳諧	齋部路通(Iビ°ツ)	打曇	136	59		
露	1062	露牛	稲舟や	俳諧	安松露牛(赤Iビ°ツ)	打曇	136	37		
爐	1063	爐雪	消して来た	俳諧		白地、墨描・霞	54	17		
和	1064	和及	横町や	俳諧	高村和及 露吹庵ト号ス	打曇、金描・霞	39	80	1	

短冊目録（江戸時代）

索引	番号	署名	初句	分類	後書・極書(抄出)	料紙	帖	番号	枝番	備考
	1065	和及	やまさとや	俳諧	宗瑞門 志村氏		39		2	
不明	1066	彦	身を憂て	俳諧		青地	6	23	1	
	1067	彦	雪ならば	俳諧		素紙	6	23	2	
	1068		五月雨は	和歌		灰緑地、銀下絵、金砂子	9	1		
	1069		夏も猶	和歌		灰青地、銀下絵、金砂子	9	2		
	1070		あさみとり	和歌	定家筆(付箋)	白地、金描・砂子	120	7		
	1071		衾をも	和歌		紅地、金描・霞	179	33		
	1072		見し秋の	和歌		金銀箔、金描・霞	179	47		
	1073		鶯の	和歌	四条家十一世御祖(付箋)		179	99		
	1074		ふる郷の	和歌		打曇、金描・霞	179	100		
	1075		秋の夜の	和歌		白地、銀箔・霞	179	111		
	1076		都とり	和歌	「曼殊院殿 号竹内 都とり」	打曇	179	159		
	1077		しら露の	和歌			179	165		
	1078		谷川の	和歌	「南都圓照寺宮 谷川の」	打曇、金描・砂子	179	201		
	1079		いにしへに	和歌	「緋宮 いにしへに」	素紙	179	204		
	1080		終に行	和歌		紅地、銀描・砂子	179	226		
	1081		夏と秋と	和歌		浅葱地、金描・砂子・箔	179	228		
	1082		紫 夜未	漢詩		灰地、金描・砂子	179	229		
	1083		古来無人	漢詩		雲母、金描・砂子	179	230		
	1084		此由	漢詩		雲母、金描・砂子	179	231		
	1085		治水長流	漢詩		金描・砂子	179	233		
	1086		風吹嶺面	漢詩		金描・砂子・霞	179	234		
	1087		雲裡帝城	漢詩		金描・砂子・霞	179	235		
	1088		啼鳥破	漢詩		金描・砂子・霞	179	236		

凡例

- 1 本目録は署名の音読みによって五十音順に配列しています。また、署名のないものについては、極書や後書の筆者比定に従って配列しています。
- 2 本目録にはおおむね江戸時代の短冊と判断されるものを掲載していますが、年代については今後の研究によって前後する可能性があります。
- 3 極書が付属している場合は、後書・極書欄に「」で記しています。また、(エンピツ)(ペン)とあるものは、裏面の鉛筆書き、ペン書きの内容を抄出して記しています。
- 4 料紙欄には各短冊のおおまかな特徴を記しています。